

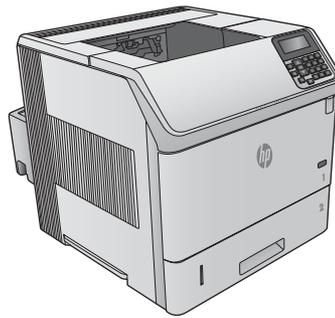


LaserJet Enterprise M604, M605, M606

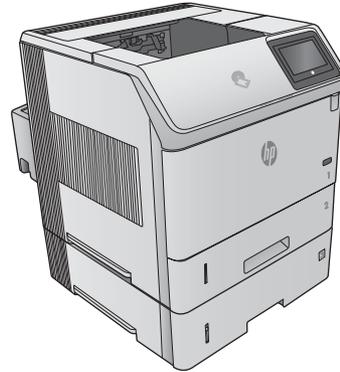
ユーザー ガイド



M604n
M605n



M604dn
M605dn
M606dn



M605x
M606x



www.hp.com/support/ljM604
www.hp.com/support/ljM605
www.hp.com/support/ljM606



HP LaserJet Enterprise M604, M605, M606

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 8/2017

商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りません。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 製品概要	1
製品の外観	1
製品の前面図	2
製品の背面図	3
インタフェースポート	4
コントロールパネル表示 (4行コントロールパネル、nおよびdnモデルのみ)	4
コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、xモデルのみ)	5
製品の仕様	8
技術仕様	8
サポートされているオペレーティングシステム	10
モバイル印刷ソリューション	12
製品の寸法	13
出荷時の製品寸法	13
給紙および排紙アクセサリの寸法	15
プリンタとオプションアクセサリの組み合わせサンプルの寸法	18
組み合わせ1	19
組み合わせ2	19
組み合わせ3	20
電力消費、電気仕様、および稼働音	21
動作環境範囲	22
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	23
2 給紙トレイ	25
トレイ1への用紙のセット	26
はじめに	26
トレイ1の用紙の向き	28
トレイ2および500枚トレイのセット	29
はじめに	29
トレイ2および500枚トレイの用紙の向き	31
オプションの1,500枚大容量トレイへの用紙のセット	32
はじめに	32

用紙をトレイにセット	32
オプションのカスタムメディアトレイのセット	34
はじめに	34
カスタムメディアトレイを使用するようにプリンタを設定する	34
カスタムメディアトレイへの用紙のセット	35
カスタムメディアトレイの用紙の向き	36
封筒のセット	37
はじめに	37
封筒の向き	38

3 サプライ品、アクセサリ、および部品 39

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文	40
注文	40
サプライ品およびアクセサリ	40
カスタムセルフリペア部品	42
トナーカートリッジの交換	44
はじめに	44
トナーカートリッジ情報	44
カートリッジの取り外しと交換	45
ステイプルカートリッジの交換	49
はじめに	49
ステイプルカートリッジの取り外しと交換	49

4 印刷 51

印刷タスク (Windows)	52
印刷する方法 (Windows)	52
自動両面印刷 (Windows の場合)	53
手動両面印刷 (Windows)	53
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	54
用紙タイプの選択 (Windows)	54
補足的な印刷タスク	55
印刷タスク (OS X)	56
印刷方法 (OS X)	56
自動両面印刷 (OS X)	56
手動両面印刷 (OS X)	56
1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)	57
用紙タイプの選択 (OS X)	57
補足的な印刷タスク	57
後で印刷するためにプリンタに印刷ジョブを保存します	58

はじめに	58
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	58
保存ジョブの作成 (OS X の場合)	59
保存ジョブの印刷	60
保存したジョブの削除	60
モバイル印刷	62
はじめに	62
Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷	62
HP ePrint (電子メール使用)	62
HP ePrint ソフトウェア	63
AirPrint	64
Android 内蔵印刷	64
USB ポートからの印刷	65
はじめに	65
USB ポートを有効化して印刷	65
USB からの文書の印刷	66
5 プリンタの管理	67
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定	68
はじめに	68
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	68
HP 内蔵 Web サーバの機能	69
情報 タブ	69
一般 タブ	70
印刷 タブ	71
トラブルシューティング タブ	71
セキュリティ タブ	72
HP Web サービス タブ	72
Networking (ネットワーキング) タブ	72
その他のリンク のリスト	74
OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定	75
HP ユーティリティを開く	75
HP ユーティリティの機能	75
IP ネットワークの設定	77
プリンタ共有の免責条項	77
ネットワーク設定の表示または変更	77
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	77
コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	78
コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	79
リンク速度と二重通信設定	79

プリンタのセキュリティ機能	81
はじめに	81
セキュリティ ステートメント	81
IP セキュリティ	81
内蔵 Web サーバでのシステム パスワードの割り当てまたは変更	81
プリンタへのサインイン	82
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク	82
フォーマッタのロック	83
エコノミー設定	84
はじめに	84
EconoMode での印刷	84
スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。	84
HP Web Jetadmin	86
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	87

6 問題の解決 89

カスタマ サポート	90
コントロール パネルのヘルプ システム	91
出荷時のデフォルト設定に戻す	92
はじめに	92
プリンタのコントロール パネルで工場出荷時の設定を復元する	92
HP 内蔵 Web サーバで工場出荷時の設定を復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)	92
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロール パネルに表示される	93
「非常にわずか」の設定の変更	93
ファックス機能付きのプリンタの場合	93
サプライ品の注文	94
給紙されない、または給紙ミスが発生する	95
はじめに	95
用紙がピックアップされない	95
複数枚の用紙がピックアップされる	95
紙詰まりの解消	96
はじめに	96
紙詰まりの場所	97
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	97
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	98
トレイ 1 内の紙詰まりの解消	98
トレイ 2 および 500 枚収納トレイの紙詰まりの解消	98
オプションの 1,500 枚大容量トレイの紙詰まりの解消	100

トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消	102
後部排紙ビンの紙詰まりの解消	106
フューザ付近の紙詰まりの解消	106
排紙ビンの紙詰まりの解消	111
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消	111
封筒フィーダ内の紙詰まりの解消	113
5 ビン メールボックスの紙詰まりの解消	114
スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消	116
スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消	116
ステイプラ/スタッカのステイプル詰まりの解消	118
印刷品質の改善	120
はじめに	120
別のソフトウェア プログラムからの印刷	120
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認	120
用紙タイプ設定の変更 (Windows)	120
用紙タイプ設定の確認 (OS X)	120
トナー カートリッジ ステータスの確認	121
製品のクリーニング	121
クリーニング ページの印刷	121
トナー カートリッジを目視で調べる	122
用紙および印刷環境の確認	122
手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用	122
手順 2: 環境の確認	122
手順 3: 各トレイ位置の設定	123
別のプリント ドライバで試行	123
有線ネットワークに関する問題の解決	125
はじめに	125
物理接続が不適切である	125
コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している	125
コンピュータがプリンタと通信できない	125
ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている	126
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	126
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある	126
プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている	126

索引	127
----------	-----

1 製品概要

- [製品の外観](#)
- [製品の仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

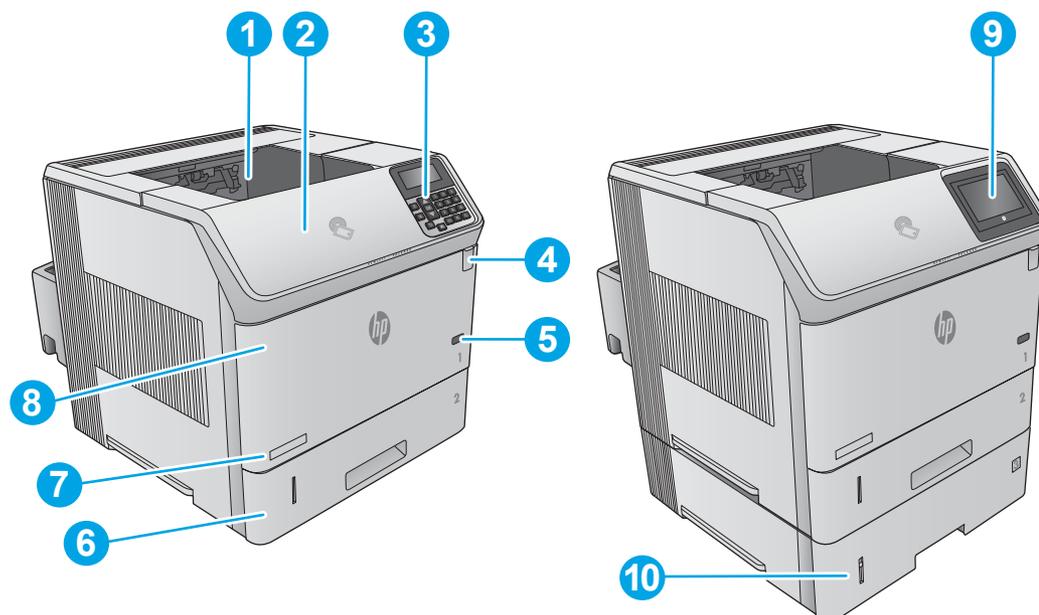
お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- [設置と設定](#)
- [学習と使用](#)
- [問題の解決](#)
- [ソフトウェアのアップデートのダウンロード](#)
- [サポート フォーラムへの参加](#)
- [保証および規制に関する情報の検索](#)

製品の外観

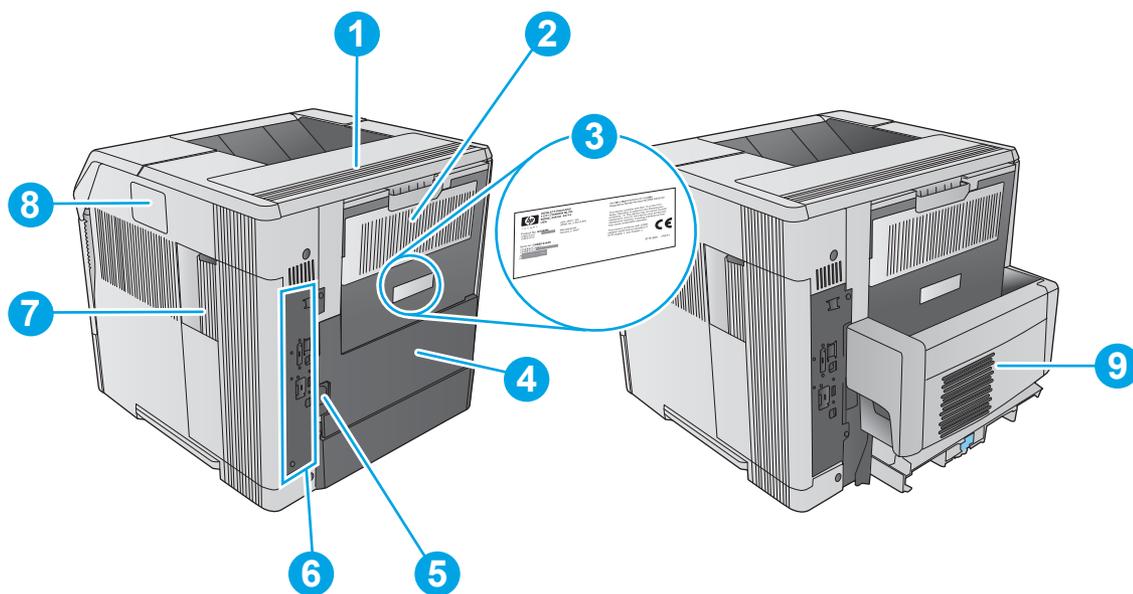
- [製品の前面図](#)
- [製品の背面図](#)
- [インタフェース ポート](#)
- [コントロールパネル表示 \(4 行コントロールパネル、n および dn モデルのみ\)](#)
- [コントロールパネル表示 \(タッチスクリーン コントロールパネル、x モデルのみ\)](#)

製品の前面図



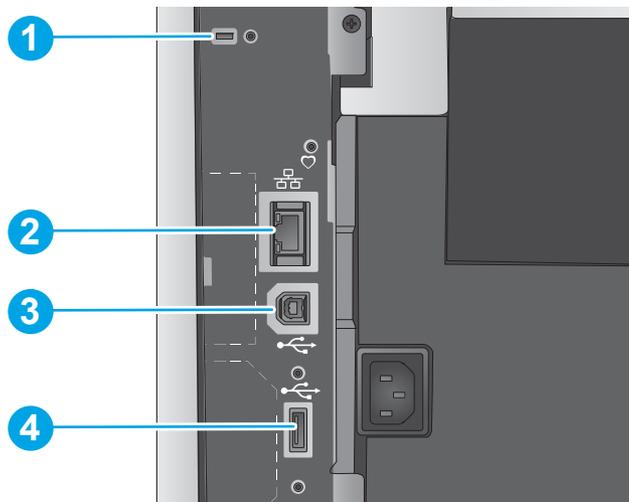
1	標準排紙ビン
2	上部カバー (トナー カートリッジにアクセス可能)
3	キーパッド付き 4-行 LCD コントロール パネル (n および dn モデルのみ)
4	イーजीアクセス USB ポート USB フラッシュ ドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷を行ったり、ファームウェアをアップグレードすることができます。 注記： 管理者がポートを有効にしておく必要があります。
5	オン/オフ ボタン
6	トレイ 2
7	モデル名
8	トレイ 1
9	カラー タッチスクリーン ディスプレイ搭載コントロール パネル (x モデルのみ)
10	500 枚用紙フィーダ (x モデルに標準搭載、その他のモデルはオプション) 注記： このプリンタには 500 枚用紙フィーダを 4 台、または 500 枚用紙フィーダを 3 台と 1,500 枚大容量給紙トレイ 1 台を取り付けることができます。

製品の背面図



- | | |
|---|---|
| 1 | 排紙アクセサリ カバー |
| 2 | 後部排紙ビン |
| 3 | シリアル番号および製品番号ラベル |
| 4 | 両面印刷アクセサリ カバー (n モデルのみ) |
| 5 | 電源接続 |
| 6 | フォーマッタ (インタフェース ポートを収容) |
| 7 | フォーマッタ カバー |
| 8 | ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用) |
| 9 | 自動両面印刷アクセサリ (dn および x モデルは標準搭載、n モデルはオプション) |

インタフェースポート

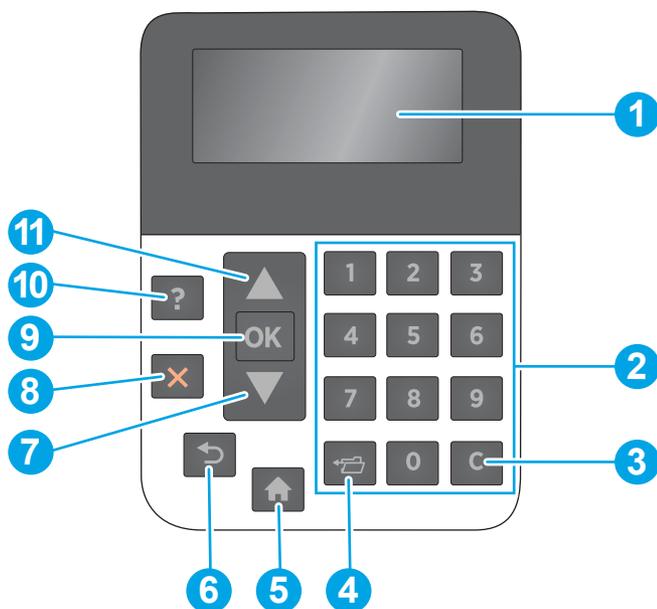


- | | |
|---|---|
| 1 | ケーブル式セキュリティ ロック用スロット |
| 2 | ローカルエリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート |
| 3 | 高速 USB 2.0 印刷ポート |
| 4 | 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり) |

注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

コントロールパネル表示 (4 行コントロールパネル、n および dn モデルのみ)

コントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。



1	コントロールパネルディスプレイ	ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラーメッセージを表示します。
2	テンキー	数値を入力します。
3	クリアボタン	値をデフォルトに戻します。ヘルプが表示されている場合は、ヘルプを終了します。
4	フォルダボタン	ジョブの取得 メニューにすばやくアクセスできます。
5	[ホーム]ボタン	メニューの開閉を切り替えます
6	戻るボタン	メニューツリーの1つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
7	下向き矢印	次の項目に移動します。数値の場合は、値が減少します。
8	[停止]ボタン	現在の印刷ジョブをキャンセルし、プリンタをクリアします。
9	OKボタン	<ul style="list-style-type: none"> • 選択した値を保存します。 • コントロールパネルディスプレイで強調表示されている項目が実行されます。 • エラー状態が解除されます (解除可能な場合)。
10	[ヘルプ]ボタン	コントロールパネルディスプレイのメッセージに関する情報を表示します。
11	上向き矢印	1つ前の項目に移動します。数値の場合は、値が増加します。

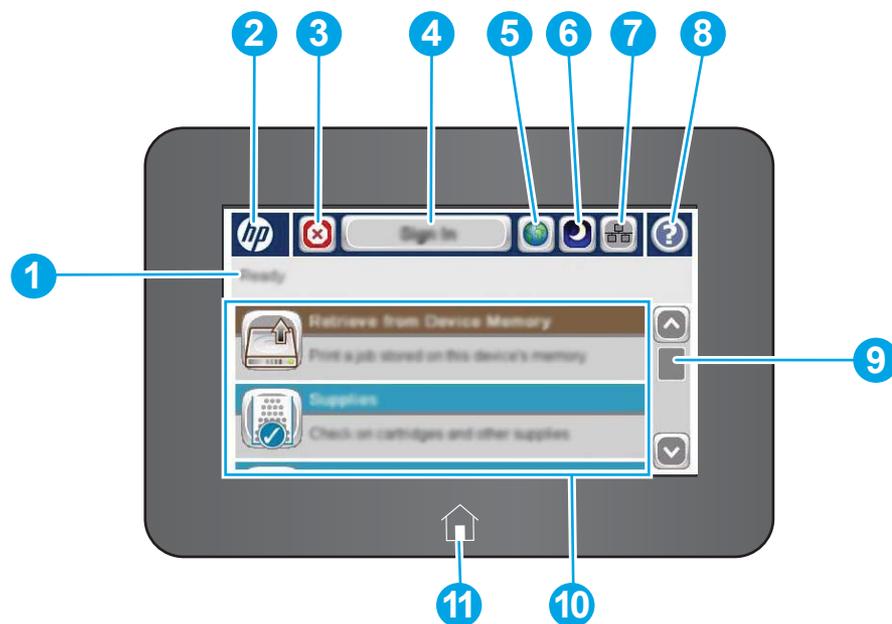
コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、xモデルのみ)

 **注記:** 見やすいようにコントロールパネルが傾きます。

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

ホーム  ボタンをタッチすれば、いつでもホーム画面に戻ることができます。コントロールパネルの下端にあるホーム  ボタンをタッチするか、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホーム ボタンをタッチします。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。



1	プリンタのステータス	ステータスラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
2	HP ロゴまたはホームボタン	ホーム画面以外の画面では、HP ロゴの代わりに、[ホーム] ボタン  が表示されます。[ホーム] ボタン  をタッチして、ホーム画面に戻ります。
3	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、[停止] ボタンにタッチします。 ジョブステータス 画面が開き、ジョブを停止または続行することができます。
4	サインイン または サインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、 サインイン ボタンにタッチします。 プリンタからログオフするには、 サインアウト ボタンにタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。
5	言語の選択ボタン	コントロールパネルに表示する言語を選択するには、言語の選択ボタンにタッチします。
6	スリープボタン	プリンタをスリープモードに移行させるには、スリープボタンにタッチします。
7	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
8	ヘルプ ボタン	ヘルプ ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
9	スクロールバー	利用できる全機能一覧を閲覧するにはスクロールバーを使用します。

10	機能	<p>プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none">● デバイス メモリに保存● USB から取得● デバイス メモリから取得● ジョブ ステータス● サプライ品● トレイ● 管理● デバイス メンテナンス
11	ホーム ボタン	<p>ホーム  ボタンをタッチすると、いつでもプリンタのホーム画面に戻ることができます。</p>

製品の仕様

 **重要**：以下の仕様は公表時のものであり、変更される場合があります。最新の詳細は、www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティング システム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [製品の寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼働音](#)
- [動作環境範囲](#)

技術仕様

モデル名 製品番号		M604n、M605n	M604dn、M605dn、 M606dn	M605x、M606x
		E6B67A、E6B69A	E6B68A、E6B70A、 E6B72A	E6B71A、E6B73A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	トレイ 2 (500 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	500 枚用紙フィーダ	オプション	オプション	✓
	注記 ：この製品には、オプションの用紙フィーダを最大 4 個使用できます。			
	1,500 枚大容量給紙フィーダ	オプション	オプション	オプション
	注記 ：このアクセサリは、最大 3 台の 500 枚用紙フィーダと組み合わせて使用できません。			
	プリンタ スタンド	オプション	オプション	オプション
	自動両面印刷	オプション	✓	✓
	最大 75 枚の封筒を印刷するための封筒フィーダ	オプション	オプション	オプション
	小サイズ用紙印刷用カスタムメディアトレイ (標準トレイ 2 と置き換え)	オプション	オプション	オプション
	500 枚用ステイプラ/スタッカ	オプション	オプション	オプション
	500 枚収納スタッカ	オプション	オプション	オプション
	500 枚 5 ビン メールボックス	オプション	オプション	オプション

モデル名		M604n、M605n	M604dn、M605dn、 M606dn	M605x、M606x
製品番号		E6B67A、E6B69A	E6B68A、E6B70A、 E6B72A	E6B71A、E6B73A
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接 続	✓	✓	✓
	高速 USB 2.0	✓	✓	✓
	コンピュータを介さない印 刷用およびファームウェア のアップグレード用のイー ジーアクセス USB ポート	✓	✓	✓
	アクセサリやサードパーテ ィ製デバイスを接続するた めのハードウェア統合ポケ ット	✓	✓	✓
	HP 内部 USB ポート	オプション	オプション	オプション
	モバイルデバイスから印刷 するための HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	未対応
	モバイルデバイスから印刷 するための統合 HP 近距離無 線通信 (NFC) および Wi-Fi Direct 機能	未対応	未対応	✓
	ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリント サ ーバアクセサリ	オプション	オプション	オプション
メモリ	512 MB 基本メモリ、DIMM メ モリ モジュールの追加によ り 1.0GB または 1.5GB まで拡 張可能	✓	✓	✓
	HP セキュア ハイパフォーマ ンス ハードディスク	オプション	オプション	オプション
セキュリティ	製品を通過するすべてのデ ータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	オプション	オプション	オプション
コントロールパネルディス プレイと入力	10 キー キーパッド付き 4 行 グラフィック ディスプレイ	✓	✓	未対応
	常時表示カラー タッチスク リーン コントロール パネル	未対応	未対応	✓
印刷	印刷速度は A4 で 50 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙 で 52 枚/分 (ppm)	M604n	M604dn	
	印刷速度は A4 サイズの用紙 で 56ppm、レター サイズの 用紙で 58ppm	M605n	M605dn	M605x

モデル名	M604n、M605n	M604dn、M605dn、M606dn	M605x、M606x
製品番号	E6B67A、E6B69A	E6B68A、E6B70A、E6B72A	E6B71A、E6B73A
	印刷速度は A4 サイズの用紙で 63ppm、レターサイズの用紙で 65ppm	M606dn	M606x
	イージーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓

サポートされているオペレーティング システム

以下の情報は、製品固有の Windows PCL 6 ドライバおよび OS X プリント ドライバ、および付属のソフトウェア インストール CD に適用されます。

Windows : HP Software Installer CD により、Windows オペレーティング システムに基づいて「HP PCL.6」または「HP PCL 6」バージョン 3 ドライバがインストールされます。フル ソフトウェア インストーラを使用した場合は、オプションのソフトウェアも同時にインストールされます。この製品に対応する「HP PCL-6」バージョン 4 プリント ドライバを次の製品サポート Web サイトからダウンロードしてください。 www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606。

Mac コンピュータおよび X: この製品は、Mac コンピュータと Apple モバイル デバイスに対応しています。OS X プリント ドライバおよびプリント ユーティリティは、hp.com からダウンロードして利用したり、Apple ソフトウェア アップデートから入手することができます。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアは、同梱の CD には収録されていません。OS X インストーラ ソフトウェアをダウンロードするには、次の手順に従います。

1. www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 にアクセスします。
2. [サポート オプション] を選択し、[ダウンロード オプション] の下にある ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョンをクリックし、[ダウンロード] をクリックします。

オペレーティング システム	インストールされるドライバ	注記
Windows® XP SP3 (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL.6」製品専用 プリント ドライバがインストールされます。基本インストーラでは、ドライバのみがインストールされます。	フル ソフトウェア インストーラは、このオペレーティング システムではサポートされません。 64 ビット版オペレーティング システムには、UPD ドライバを使用してください。 Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。

オペレーティング システム	インストールされるドライバ	注記
Windows Vista® (32 ビット版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。基本インストーラでは、 ドライバのみがインストールされ ます。	フルソフトウェア インストーラ は、このオペレーティング システム ではサポートされません。 64 ビット版オペレーティング シス テムには、UPD ドライバを使用し て ください。
Windows Server 2003 SP2 (32 ビット 版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。基本インストーラでは、 ドライバのみがインストールされ ます。	フルソフトウェア インストーラ は、このオペレーティング システム ではサポートされません。 64 ビット版オペレーティング シス テムには、UPD ドライバを使用し て ください。 Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サ ポートを終了しましたが、HP では、 販売終了となった Server 2003 オペ レーティング システムについても 引き続き最善のサポートを提供し ます。
Windows 7 SP1 (32 ビット版および 64 ビット版)	フルソフトウェア インストールの 一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。	
Windows 8 (32 ビット版および 64 ビ ット版)	フルソフトウェア インストールの 一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。	Windows 8 RT のサポートは、 Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット) ドライバを介して提供されます。
Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)	フルソフトウェア インストールの 一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。	Windows 8.1 RT のサポートは、 Microsoft IN OS Version 4 (32 ビット) ドライバを介して提供されます。
Windows Server 2008 SP2 (32 ビット 版)	基本ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。基本インストーラでは、 ドライバのみがインストールされ ます。	フルソフトウェア インストーラ は、このオペレーティング システム ではサポートされません。
Windows Server 2008 SP2 (64 ビット)	フルソフトウェア インストールの 一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。	
Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビッ ト版)	フルソフトウェア インストールの 一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」製品専用 プリント ドライバがインストール されます。	

オペレーティング システム	インストールされるドライバ	注記
Windows Server 2012 (64 ビット)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」バージョン 3 および「HP PCL-6」バージョン 4 製品専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートしています。	HP Web サイトからドライバをダウンロードして、Windows Add Printer ツールを使用してドライバをインストールしてください。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット版)	ソフトウェア インストーラは Windows Server 2012 をサポートしていませんが、「HP PCL 6」および「HP PCL-6」バージョン 4 製品専用プリント ドライバはこのオペレーティング システムをサポートします。	HP Web サイトからドライバをダウンロードして、Windows Add Printer ツールを使用してドライバをインストールしてください。
OS X 10.7 Lion、OS X 10.8 Mountain Lion、OS X 10.9 Mavericks	OS X プリント ドライバおよびプリント ユーティリティは、hp.com からダウンロードして利用したり、Apple ソフトウェア アップデートから入手することができます。OS X 用の HP インストーラ ソフトウェアは、同梱の CD には収録されていません。	OS X の場合、サポート Web サイトから本製品向けのフル インストーラをダウンロードしてください。 <ol style="list-style-type: none"> www.hp.com/support/ljM604、www.hp.com/support/ljM605、www.hp.com/support/ljM606 にアクセスします。 [サポート オプション] を選択し、[[ダウンロード オプション] の下にある ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェアを選択します。 オペレーティング システムのバージョンをクリックし、[ダウンロード] をクリックします。

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、www.hp.com/support/ljM604、www.hp.com/support/ljM605、www.hp.com/support/ljM606 にアクセスし、お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプを参照してください。

 **注記：** 本プリンタのクライアント、サーバオペレーティングシステム、および HP UPD PCL6、UPD PCL5、UPD PS ドライバサポートの詳細については、www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。
[Additional information] の下の **[Link to Supported products]** をクリックします。

モバイル印刷ソリューション

この製品は、モバイル印刷用の以下のソフトウェアに対応します。

- HP ePrint ソフトウェア

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム：Windows 7 SP1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8.1 (32 ビット版および 64 ビット版)、OS X バージョン 10.6 Snow Leopard、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion、10.9 Mavericks。

- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化して製品を HP Connected に登録する必要がある)

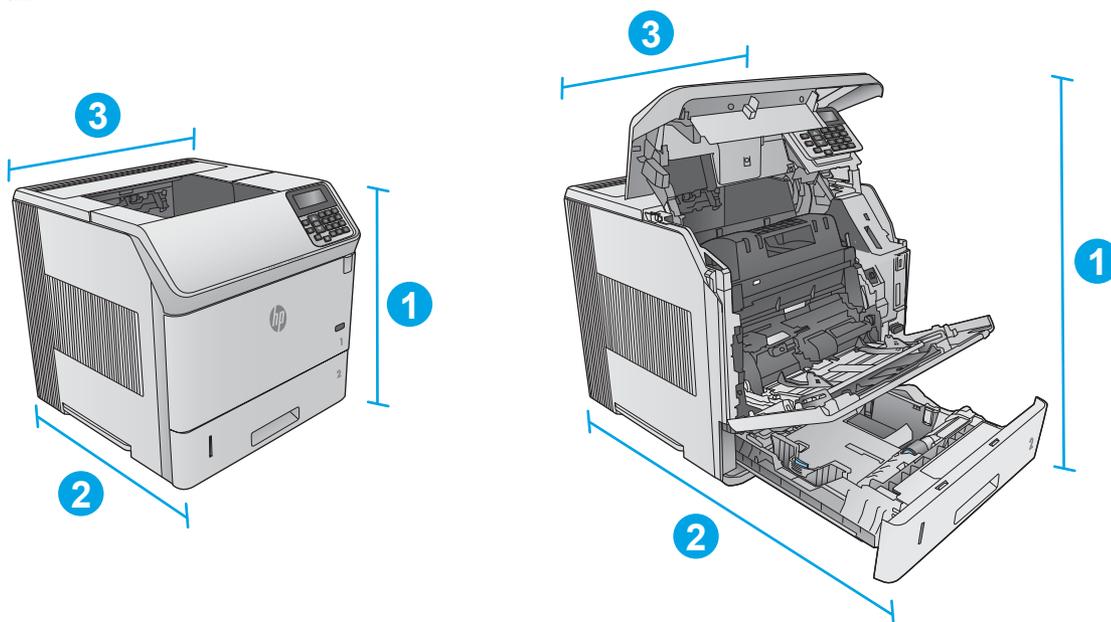
- HP ePrint アプリ (Android、iOS、および Blackberry で使用可能)
- ePrint Enterprise アプリ (ePrint Enterprise サーバソフトウェアによりすべての製品でサポートされる)
- HP Home and Biz アプリ (Symbian/Nokia デバイスで使用可能)
- Google Cloud Print 1.0 (製品を HP Connected に登録し、次に Google Cloud に登録する必要がある)
- AirPrint
- Android プリント

製品の寸法

以下の図は、製品の出荷時の寸法、オプションの給紙および排紙アクセサリの寸法、および製品とオプションアクセサリを組み合わせたいくつかのサンプル構成の寸法を示しています。

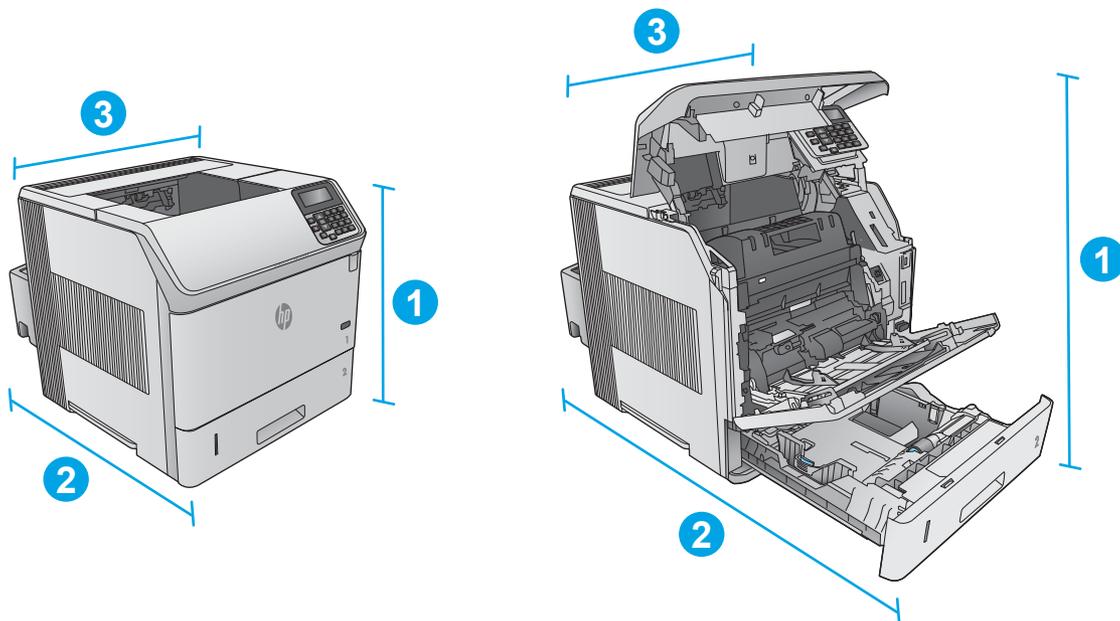
出荷時の製品寸法

図 1-1 n モデルの寸法



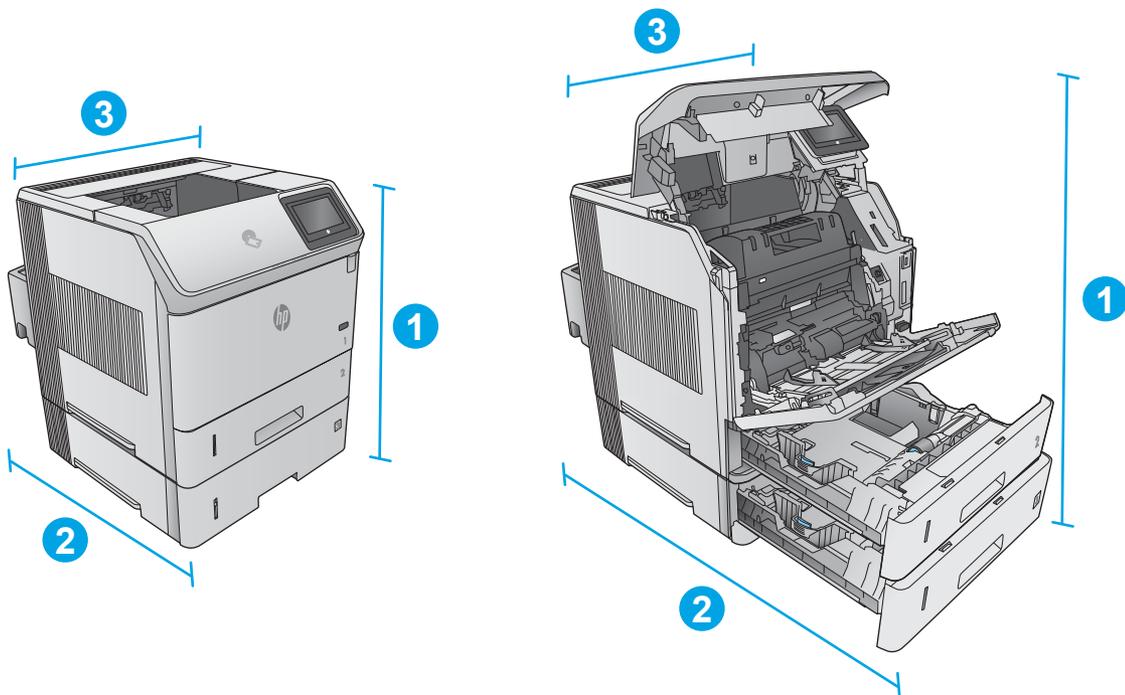
	完全に閉じた状態	完全に開いた状態
1. 高さ	399 mm	574mm
2. 奥行き	451mm	754mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	22.6kg	

図 1-2 dn モデルの寸法



	完全に閉じた状態	完全に開いた状態
1. 高さ	399 mm	574mm
2. 奥行き	537mm	840mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	25.9kg	

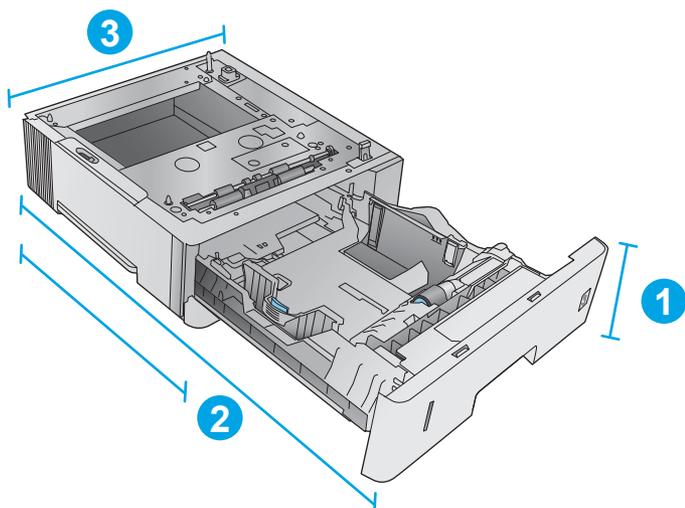
図 1-3 xモデルの寸法



	完全に閉じた状態	完全に開いた状態
1. 高さ	521mm	695mm
2. 奥行き	537mm	840mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	32.5kg	

給紙および排紙アクセサリの寸法

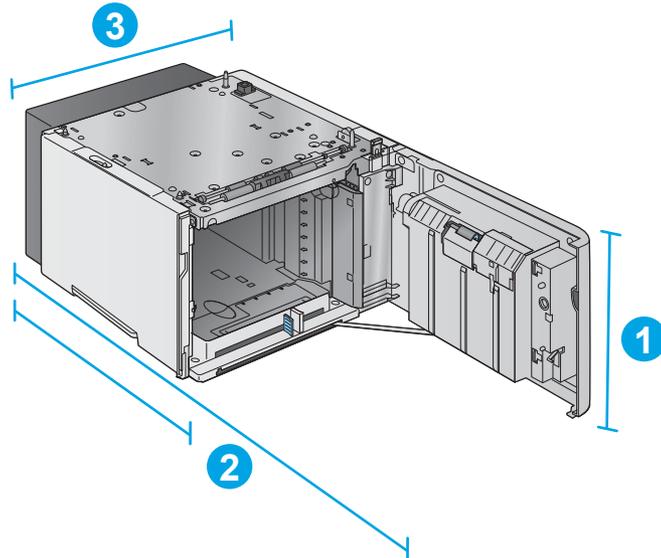
図 1-4 500 枚用紙フィーダの寸法



1. 高さ	121mm
-------	-------

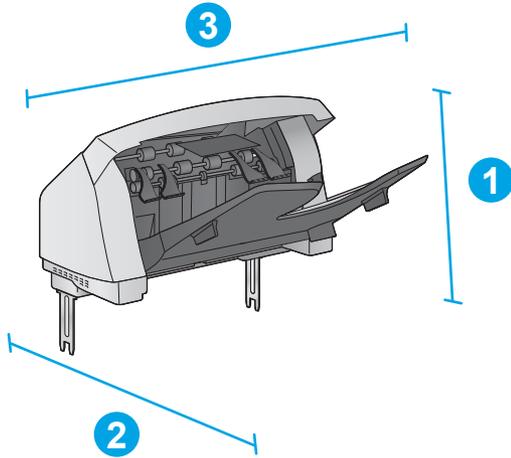
2. 奥行き	トレイを閉じた状態 448mm トレイを開いた状態 864mm
3. 幅	415mm
重量	6.7kg

図 1-5 1,500 枚大容量給紙トレイの寸法



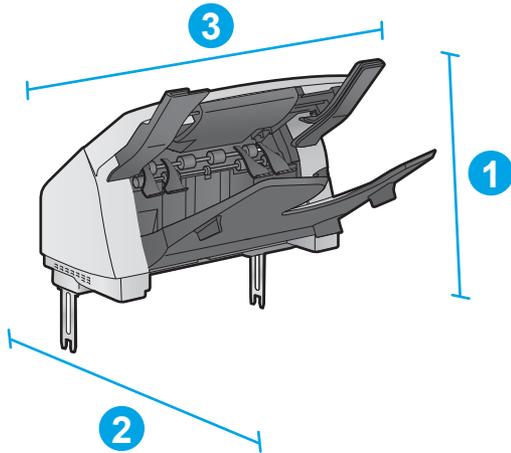
1. 高さ	264mm
2. 奥行き	ドアが閉じた状態 448mm ドアが開いた状態 902mm
3. 幅	415mm
重量	13kg

図 1-6 スタッカの寸法



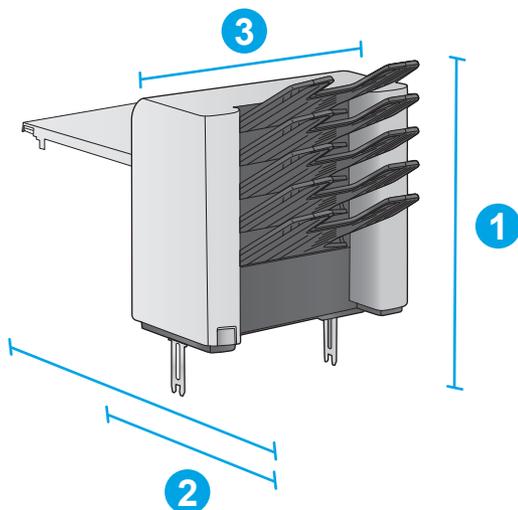
1. 高さ	304mm
2. 奥行き	430mm
3. 幅	378mm
重量	3.2kg

図 1-7 ステイプラ/スタッカの寸法



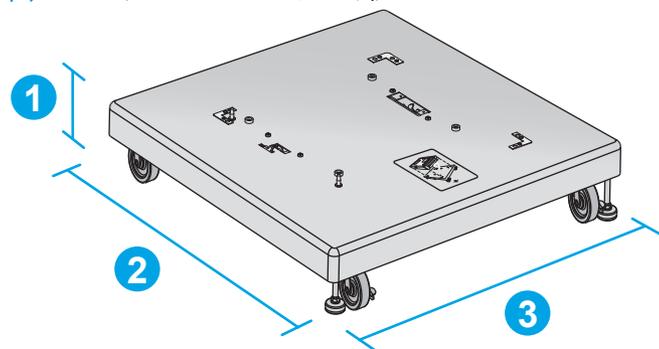
1. 高さ	371mm
2. 奥行き	430mm
3. 幅	387mm
重量	4.2kg

図 1-8 5 ビン メールボックスの寸法



1. 高さ	522mm
2. 奥行き	後部ドアを閉じた状態 306mm 後部ドアを開いた状態 589mm
3. 幅	353mm
重量	7.0kg

図 1-9 プリンタ スタンドの寸法



1. 高さ	114mm
2. 奥行き	653mm
3. 幅	663mm
重量	13.6kg

プリンタとオプションアクセサリの組み合わせサンプルの寸法

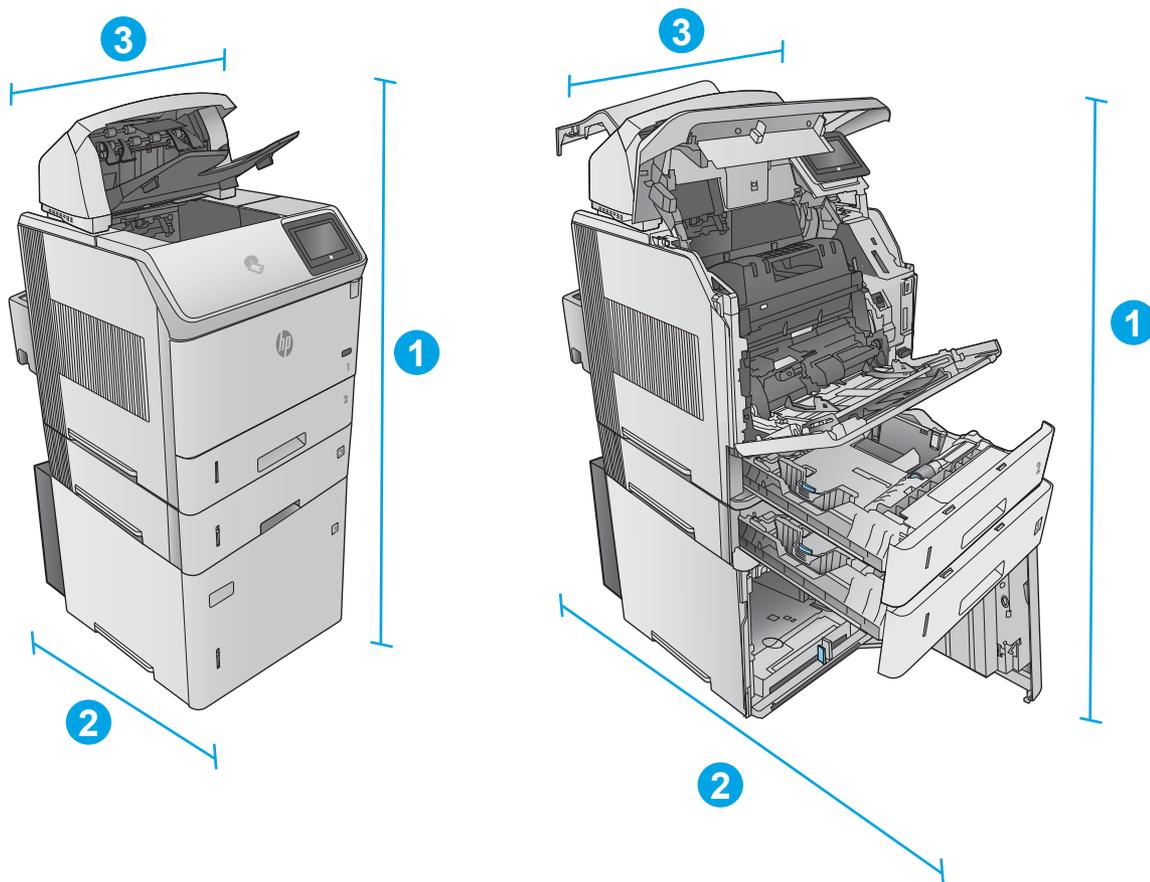
以下の情報は、プリンタとアクセサリのさまざまな組み合わせサンプルについて示しています。その他にも複数の組み合わせが可能です。その他の組み合わせの寸法を計算するには、個別のアクセサリの情報を使用してください。

組み合わせ 1

プリンタに以下のアクセサリを取り付けます。

- 500 枚用紙フィーダ 1 台
- 1,500 枚大容量トレイ
- スタッカ排紙アクセサリ

図 1-10 組み合わせ 1 の寸法



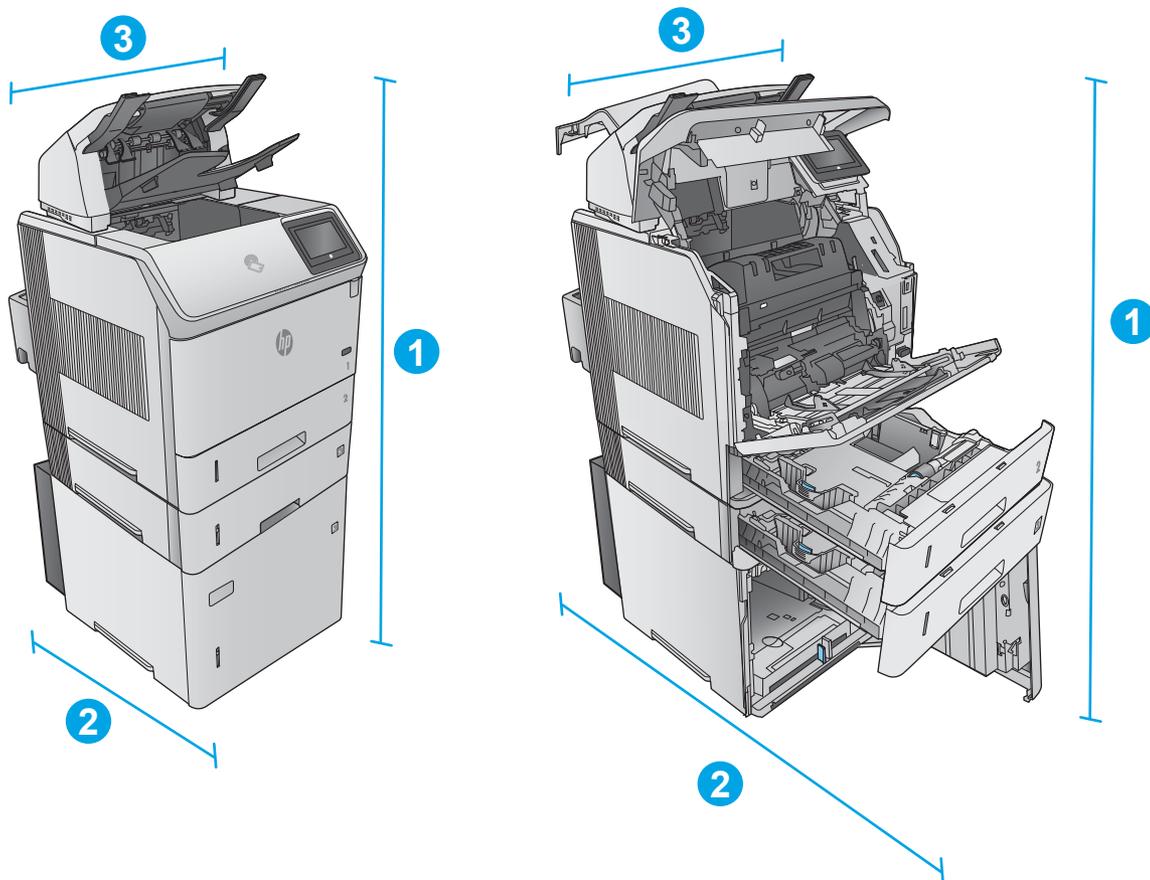
	本体とアクセサリが閉じた状態	本体とアクセサリが完全に開いた状態
1. 高さ	1089mm	1089mm
2. 奥行き	537mm	902mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	48.7kg	

組み合わせ 2

プリンタに以下のアクセサリを取り付けます。

- 500枚用紙フィーダ1台
- 1,500枚大容量トレイ
- ステイプラ/スタッカ排紙アクセサリ

図 1-11 組み合わせ2の寸法



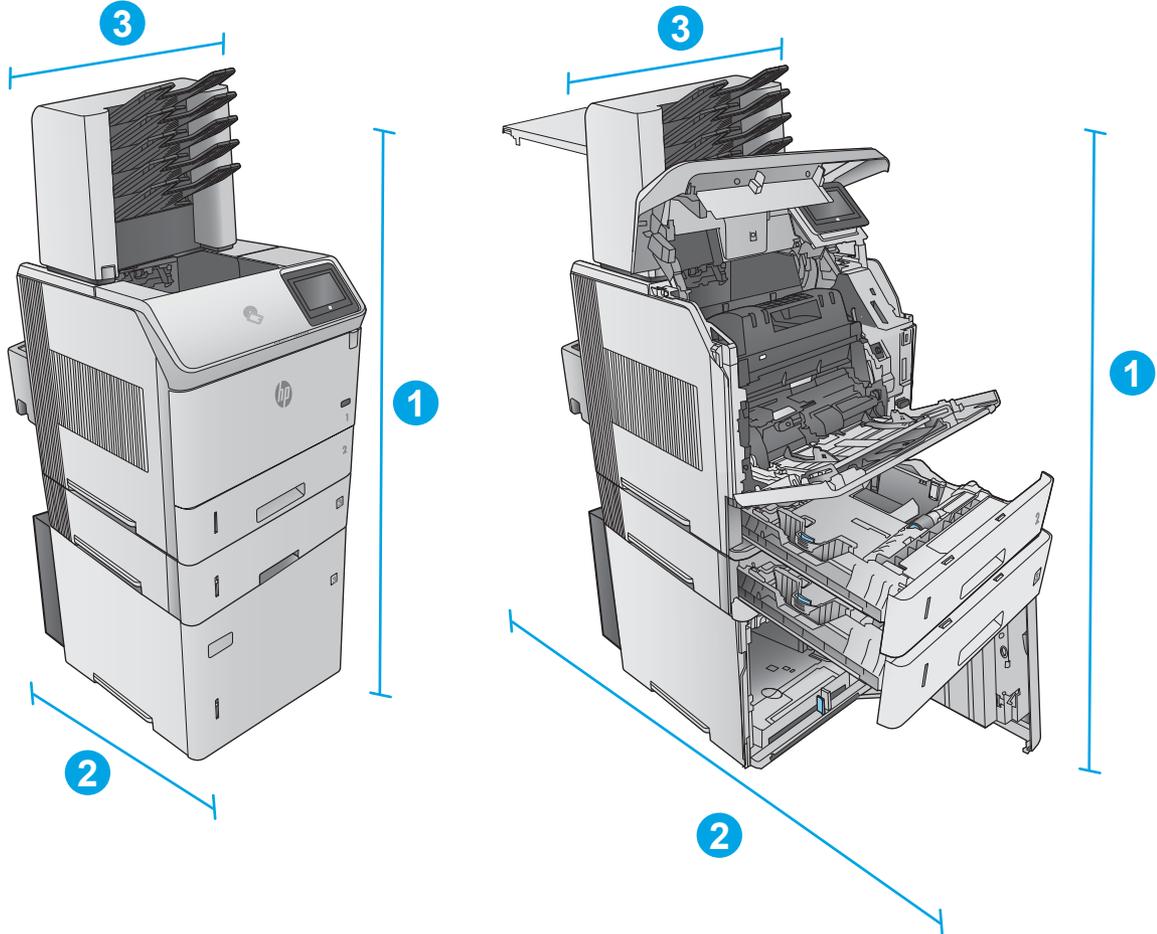
	本体とアクセサリが閉じた状態	本体とアクセサリが完全に開いた状態
1. 高さ	1156mm	1156mm
2. 奥行き	537mm	902mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	49.7kg	

組み合わせ3

プリンタに以下のアクセサリを取り付けます。

- 500枚用紙フィーダ1台
- 1,500枚大容量トレイ
- 5ビン メールボックス排紙アクセサリ

図 1-12 組み合わせ 3 の寸法



	本体とアクセサリが閉じた状態	本体とアクセサリが完全に開いた状態
1. 高さ	1367mm	1367mm
2. 奥行き	537mm	1468mm
3. 幅	425mm	425mm
重量	52.5kg	

電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606」を参照してください。

⚠ 注意: 電源要件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象にならなくなります。

動作環境範囲

表 1-1 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	7.5°~32.5°C	0°~35°C
相对湿度	相对湿度 (RH) 5~90%	相对湿度 (RH) 35 ~ 85%
高度	非該当	0 ~ 3,048m

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [トレイ 1 への用紙のセット](#)
- [トレイ 2 および 500 枚トレイのセット](#)
- [オプションの 1,500 枚大容量トレイへの用紙のセット](#)
- [オプションのカスタムメディアトレイのセット](#)
- [封筒のセット](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

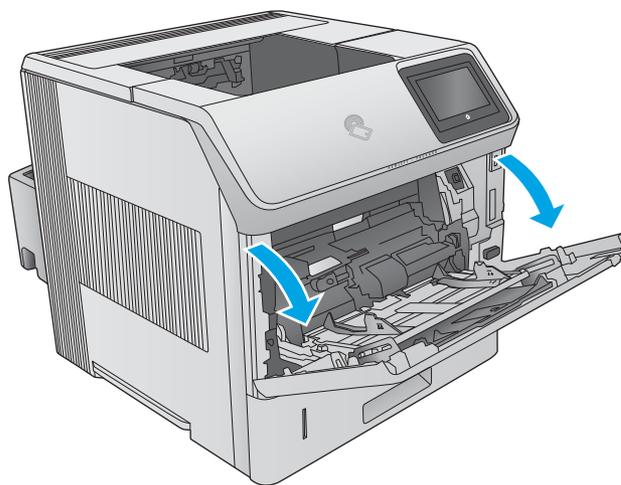
トレイ 1 への用紙のセット

はじめに

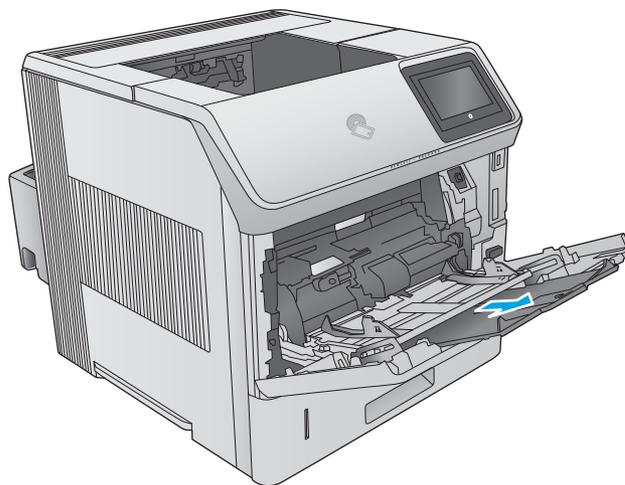
以下の情報は、トレイ 1 に用紙をセットする方法を説明しています。このトレイには、75g/m² 用紙 100 枚までをセットできます。

⚠ 注意：紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

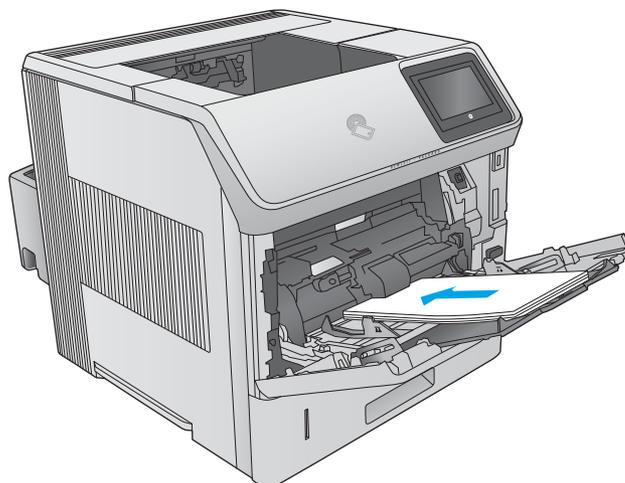
1. トレイ 1 のどちらかの側面をつかんで手前に引いて開きます。



2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。

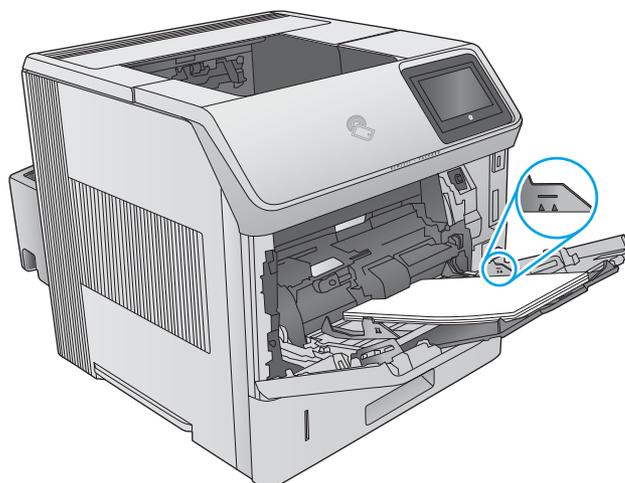


3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[28 ページのトレイ 1 の用紙の向き](#)を参照してください。

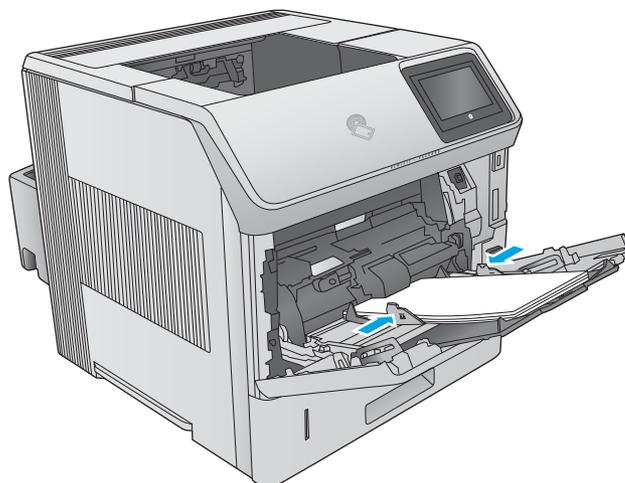


4. 用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。

注記：積み重ねの最大高さは10mm、または75gの用紙約100枚です。

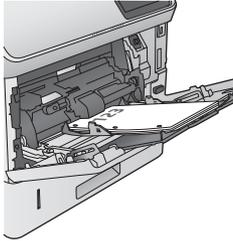
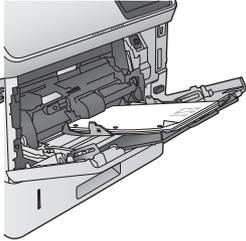
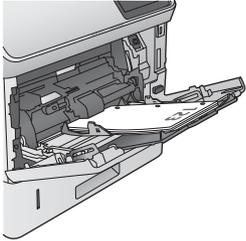
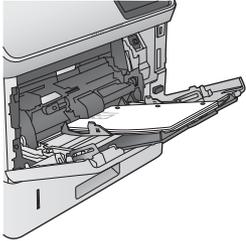


5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



トレイ 1 の用紙の向き

両面印刷ユニットまたはステイプラ/スタッカを取り付けた場合、各ページへのイメージの配置方法が変わります。特定の向きに設定する必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従って設定してください。

用紙タイプ	片面印刷、ステイプラ/ スタッカなし	両面印刷、ステイプラ/ スタッカなし	片面印刷、ステイプラ/ スタッカあり	両面印刷、ステイプラ/ スタッカあり
レターヘッド、印刷済 み用紙、穴あき用紙	上向き 用紙の上端をプリンタ の奥側に向けてセット	下向き 下端からプリンタに挿 入	上向き 下端からプリンタに挿 入	下向き 用紙の上端をプリンタ の奥側に向けてセット
				

トレイ 2 および 500 枚トレイのセット

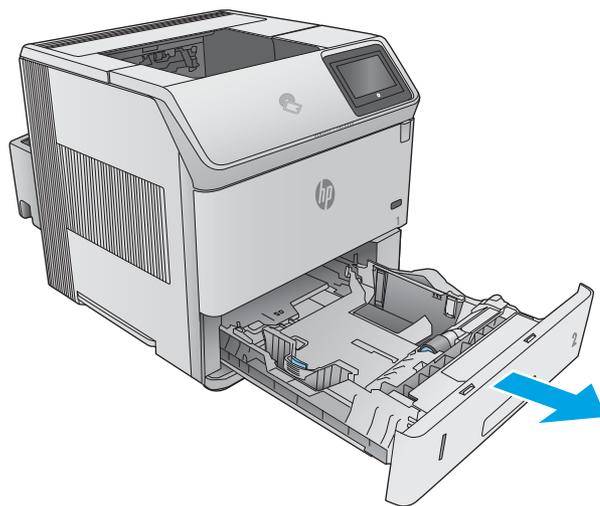
はじめに

以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 500 枚トレイ (製品番号 F2G68A) に用紙をセットする方法を説明するものです。これらのトレイには、75g/m² 用紙 500 枚までをセットできます。

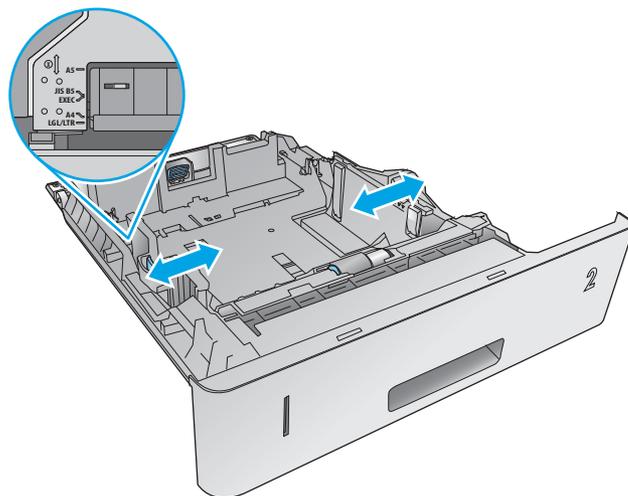
 **注記** : 500 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

1. トレイを引き出します。

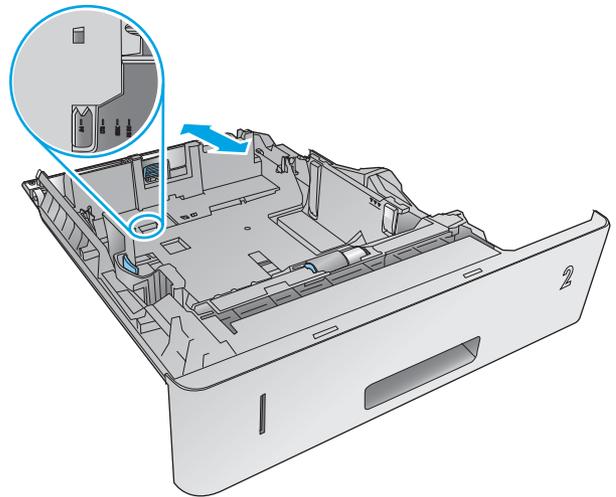
注記 : プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



2. 用紙をセットする前に、横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

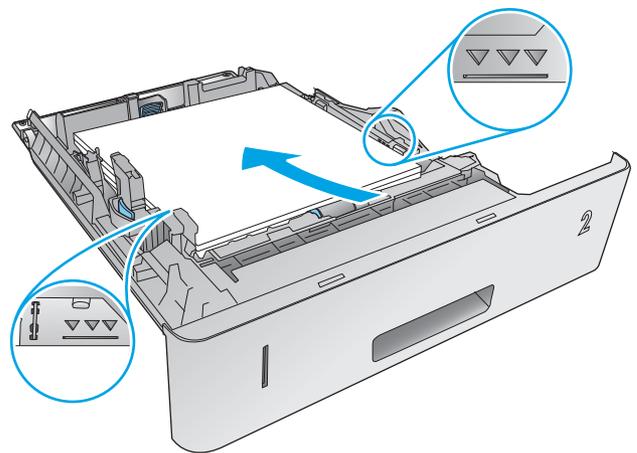


3. 縦方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

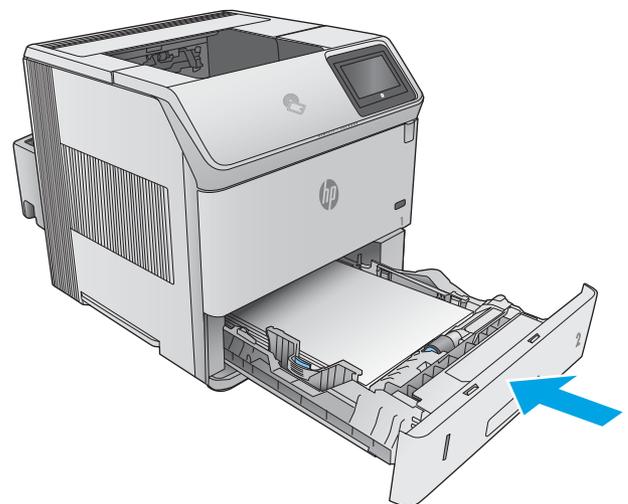


4. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[31 ページのトレイ 2 および 500 枚トレイの用紙の向き](#)を参照してください。

注記：紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドを正しいサイズに調整し、用紙を入れすぎないようにしてください。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

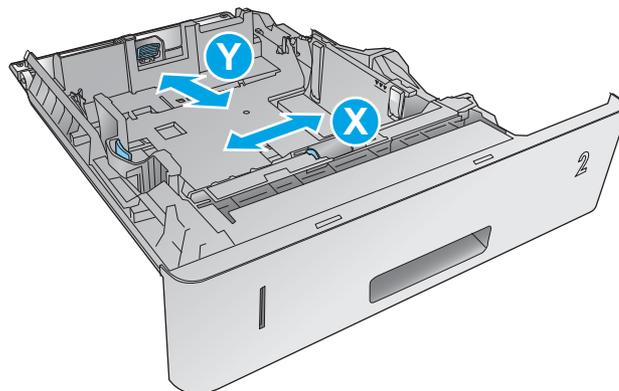


5. トレイを閉めます。



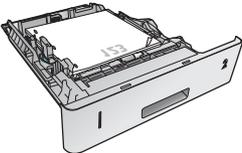
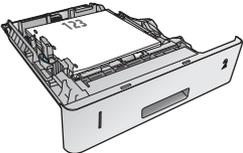
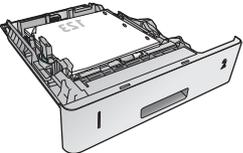
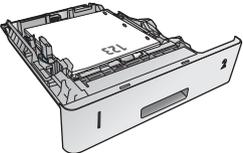
6. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
7. 表示されている用紙サイズおよび用紙タイプが正しくない場合、**変更** を選択して別のサイズまたはタイプを選択してください。

カスタム サイズの用紙の場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。



トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙の向き

両面印刷ユニットまたはステイプラ/スタッカを取り付けた場合、各ページへのイメージの配置方法が変わります。特定の向きに設定する必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従って用紙をセットしてください。

用紙タイプ	片面印刷、ステイプラ/ スタッカなし	両面印刷、ステイプラ/ スタッカなし	片面印刷、ステイプラ/ スタッカあり	両面印刷、ステイプラ/ スタッカあり
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	下向き 上端をトレイの正面に セット	上向き 下端をトレイの正面に セット	下向き 下端をトレイの正面に セット	上向き 上端をトレイの正面に セット
				

オプションの 1,500 枚大容量トレイへの用紙のセット

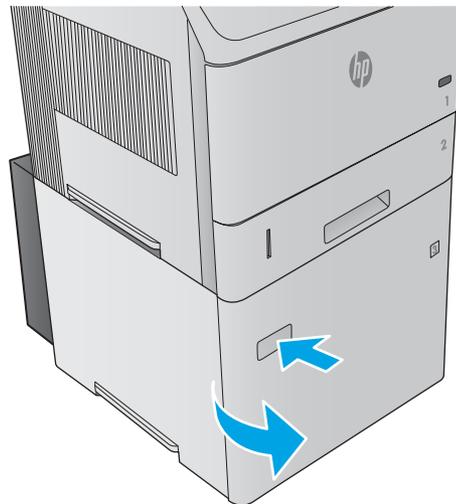
はじめに

以下の情報は、オプションの 1,500 枚大容量トレイ (製品番号 F2G73A) に用紙をセットする方法を説明するものです。このトレイは、レター、A4、およびリーガルの各サイズに対応します。

⚠ 注意： 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに用紙をセットしないでください。

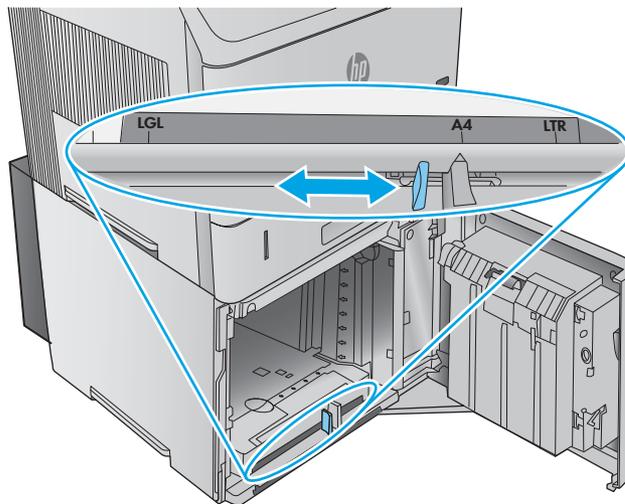
用紙をトレイにセット

1. リリース ボタンを押して 1,500 枚収納用紙トレイのドアを開きます。

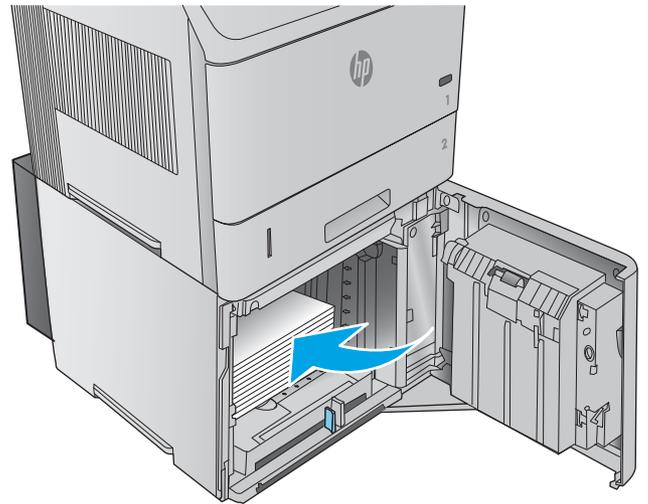


2. 用紙トレイの正面にあるガイドをつまみ、正しい用紙サイズに合わせます。

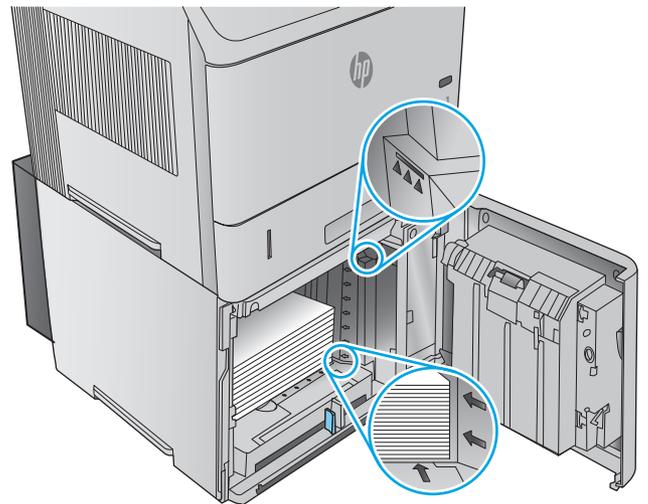
注記： 用紙がセットされている場合は取り除きます。トレイ内に用紙があると、ガイドを調整できません。



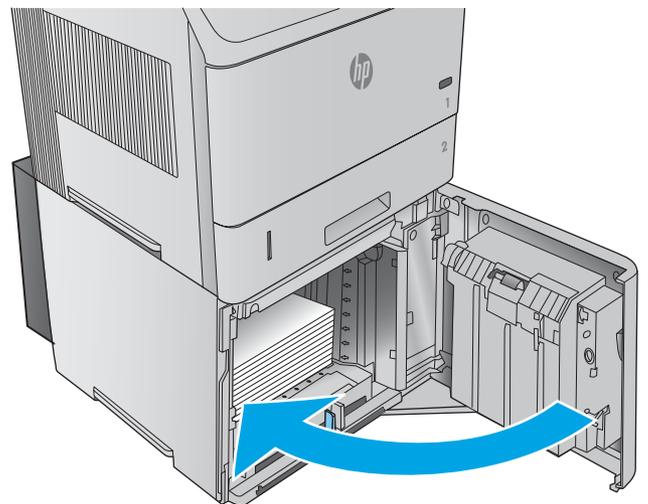
3. トレイに用紙をセットします。紙詰まりを防ぐため、用紙束を一度にセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



4. 用紙の量が用紙ガイドの最大許容量マーク以下であり、用紙束の先端部が矢印と揃っていることを確認します。



5. トレイのドアを閉じます。



オプションのカスタムメディアトレイのセット

はじめに

以下の情報は、オプションのカスタムメディアトレイ (製品番号 number F2G75A) を使用できるようにプリンタを設定し、このトレイに用紙をセットする方法を説明するものです。カスタムメディアトレイは、トレイ2の位置のみに収納され、標準トレイより小さいサイズ of 用紙をトレイ2の位置にセットできます。このトレイは以下の用紙サイズに対応します。

- ステートメント
- 5x7
- 5x8
- A5
- A6
- B6 (JIS)
- 往復ハガキ (回転)
- 往復はがき (JIS)

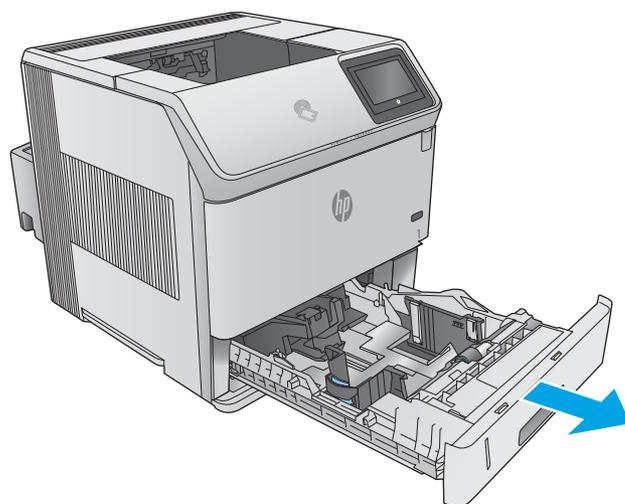
 **注記:** カスタムメディアトレイ対応の用紙は、すべてステイプラを使用できません。自動両面印刷ユニットは用紙が短辺から給紙される場合に A5 サイズに対応しますが、カスタムメディアトレイで使用可能なその他のサイズには対応しません。

カスタムメディアトレイを使用するようにプリンタを設定する

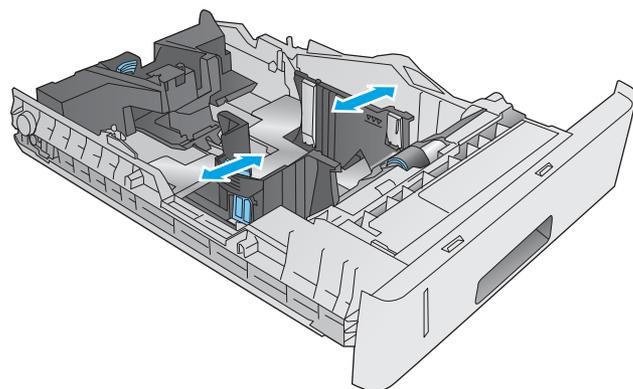
1. コントロールパネルのホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - [トレイの管理](#)
 - [トレイ2モデル](#)
3. [カスタムトレイ](#) を選択します。
4. **OK** を押します。

カスタムメディアトレイへの用紙のセット

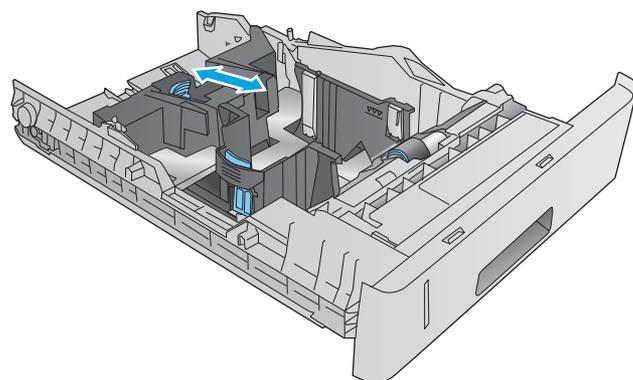
1. トレイを引き出します。



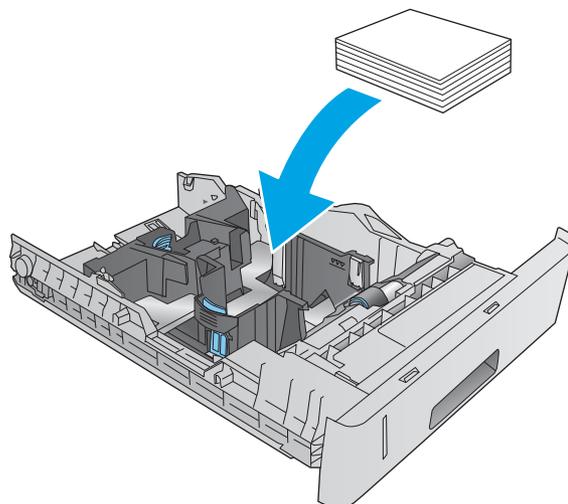
2. トレイの側面の横方向用紙ガイドを開きます。



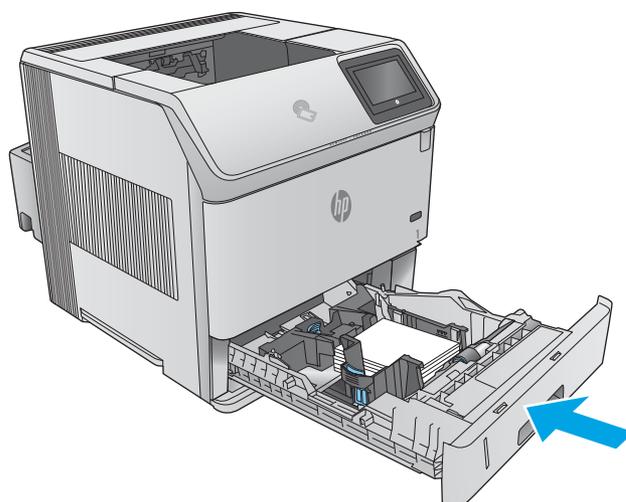
3. トレイ後部の縦方向用紙ガイドを開きます。



4. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[36 ページのカスタムメディアトレイの用紙の向き](#)を参照してください。

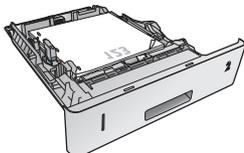
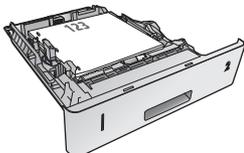


5. トレイを閉じます。



カスタムメディアトレイの用紙の向き

特定の向きに設定する必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従って設定してください。

用紙タイプ	片面印刷	両面印刷
レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙	下向き 上端をトレイの正面にセット	上向き 下端をトレイの正面にセット
		

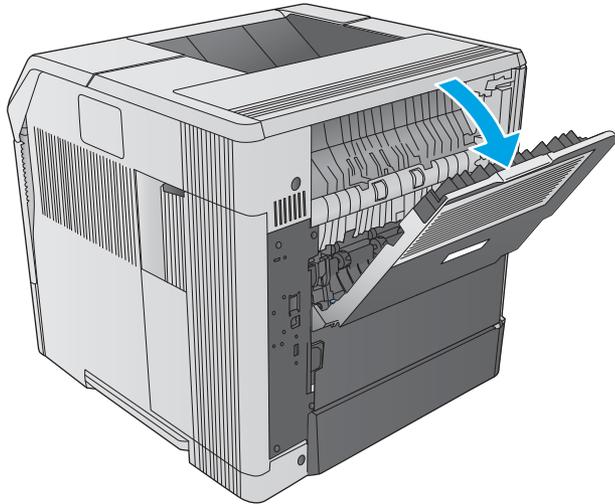
封筒のセット

はじめに

以下の情報は、封筒をセットする方法について説明するものです。封筒に印刷するには、トレイ 1 またはオプションの封筒フィーダ (製品番号 F2G74A) のみを使用してください。トレイ 1 は封筒 10 枚までです。オプションの封筒フィーダには、最大 75 枚の封筒をセットできます。

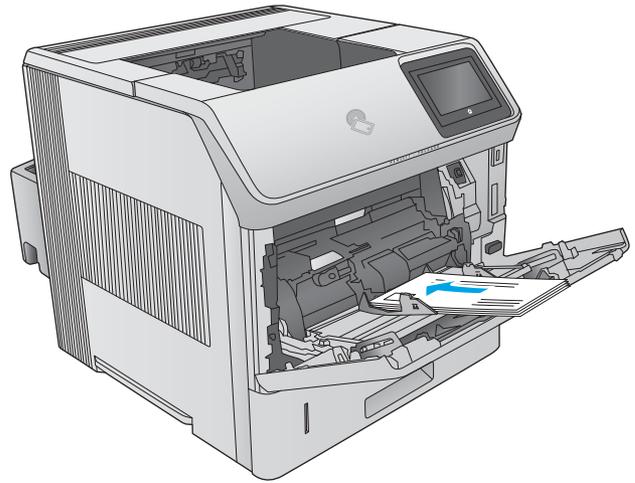
 **注記** : 印刷を行う前に、プリント ドライバで正しい用紙タイプを選択してください。

最大の性能を得るには、後部ビンを開いて後部排紙ビンに向けて封筒を印刷します。

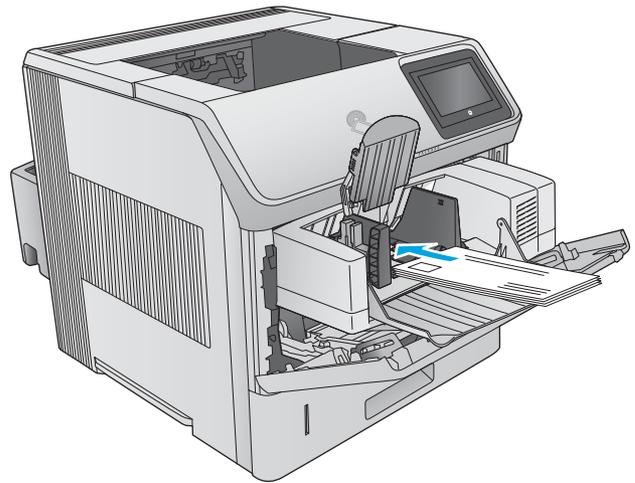


封筒の向き

1. トレイ1で、封筒の表を上に向けて、切手を貼る方の短辺をプリンタに向けて封筒をセットします。



2. オプションの封筒フィーダで固定プレートを上げて、封筒の表を上に向けて、切手を貼る方の短辺をプリンタに向けて封筒をセットします。封筒の束の上まで固定プレートを下げてから印刷を開始します。



3 サプライ品、アクセサリ、および部品

- [サプライ品、アクセサリ、および部品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [ステイプルカートリッジの交換](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

サプライ品およびアクセサリ

品目	説明	製品番号
サプライ品		
HP 81X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ	CF281X
注記： M605 および M606 モデルのみ		
HP 81A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナー カートリッジ	CF281A
HP 補充用ステイプル カートリッジ	1,000 本ステイプルカートリッジ 3 個入り	Q3216A
予防保守キット	すべてのトレイ向け交換用ローラー、交換用トランスファー ローラー、および交換用フューザ	F2G76A (110~127 ボルト)
	インストール手順を含む	F2G77A (220~240 ボルト)
アクセサリ		
自動両面印刷アセンブリ	両面印刷ユニット インストール手順を含む	F2G69A
封筒フィーダ	最大 75 枚の封筒をセット可能なオプションの封筒フィーダ インストール手順を含む	F2G74A
カスタム メディア トレイ	小さいサイズの用紙をセット可能なオプションのトレイ。トレイ 2 の位置にある標準のトレイと置き換わります。 インストール手順を含む	F2G75A

品目	説明	製品番号
500 枚用紙フィーダ	オプションの 500 枚用紙フィーダ (x モデルに標準搭載) インストール手順を含む 注記: この製品には最大 4 個の 500 枚用紙フィーダを使用できます。1,500 枚大容量用紙フィーダと組み合わせた場合は、最大 3 個の 500 枚用紙フィーダを使用できます。	F2G68A
1,500 枚大容量用紙フィーダ	オプションの 1,500 枚用紙フィーダ インストール手順を含む	F2G73A
プリンタ スタンド	プリンタを支持するオプションのキャスター付きスタンド 複数のオプション用紙フィーダの使用時に推奨されます。 インストール手順を含む	F2G70A
スタッカ	オプションの用紙スタッカ排紙アクセサリ インストール手順を含む	F2G71A
ステイブラ/スタッカ	オプションのステイブラ/スタッカ排紙アクセサリ インストール手順を含む	F2G72A
マルチビン メールボックス	オプションの 5 ビン メールボックス排紙アクセサリ インストール手順を含む	F2G81A
1GB DIMM	プリンタのメモリを増強するオプションの DIMM インストール手順を含む 注記: この製品には 1 基のオプション DIMM を使用できません。	G6W84A
HP セキュア高性能ハードディスク ドライブ	オプションのハード ドライブ インストール手順を含む	B5L29A
2つの内部 USB ポート	サードパーティ製デバイス接続用のオプションの 2 つの USB ポート インストール手順を含む	B5L28A
HP Trusted Platform Module	プリンタを通過する全データを自動的に暗号化 インストール手順を含む	F5S62A
HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバアクセサリ	J8031A
HP Jetdirect 3000w NFC/Wireless Accessory	モバイルデバイスから Wi-Fi Direct で印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属 注記: n および dn モデルのみで使用可能。x モデルにはこの機能が搭載済みです。	J8030A

カスタマセルフ リペア部品

CSR (Customer Self-Repair: カスタマーセルフリペア) パーツは、修理時間を短縮するために、多くの HP LaserJet 製品で利用できます。CSR プログラムおよびそのメリットについては、www.hp.com/go/csr-support および www.hp.com/go/csr-faq で詳細が説明されています。

HP 純正交換部品は、www.hp.com/buy/parts で注文できます。または、HP 認定のサービスまたはサポート プロバイダにお問い合わせください。注文時には、次のいずれかが必要となります。部品番号、シリアル番号 (プリンタ背面にあります)、製品番号、または製品名。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

 **注記:** 以下の情報は変更される場合があります。この製品の最新のカスタマセルフリペア パーツの情報は、www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 でご確認ください。

品目	説明	セルフ交換オプション	製品番号
トランスファー ローラー	交換用転送ローラー インストール手順を含む	必須	E6B67-67904
カセット	トレイ 2 の交換用紙カセット インストール手順を含む	必須	E6B67-67913
トレイ 1 用ローラー キット	トレイ 1 の交換用ローラー インストール手順を含む	オプション	E6B67-67906
トレイ 2~X 用ローラー キット	トレイ 2、オプションの 500 枚用紙フィーダ、およびオプションの 1,500 枚大容量用紙フィーダの交換用ローラー インストール手順を含む	必須	E6B67-67905
フューザキット (110 ボルト)	交換用フューザ インストール手順を含む	必須	E6B67-67901
フューザキット (220 ボルト)	交換用フューザ インストール手順を含む	必須	E6B67-67902
トルク リミッタ キット	交換用トルク リミッタ インストール手順を含む	必須	E6B67-67926
排紙アクセサリ カバー	交換用排紙アクセサリ カバー	必須	RL2-1404-000CN
フォーマッタ カバー	交換用フォーマッタ カバー	必須	RC4-5802-000CN

品目	説明	セルフ交換オプション	製品番号
両面印刷カバー	交換用両面印刷カバー	必須	RM2-6310-000CN
リーガルカバー	トレイ 2 にリーガルサイズの用紙をセットするための交換用ほこりよけカバー	必須	RC4-5872-000CN
HIP カバー	ハードウェア統合ポケット (HIP) 用の交換用カバー	必須	RC4-5803-000CN
封筒フィーダ カバー	封筒フィーダ スロット用の交換用カバー	必須	RL1-1667-000CN

トナー カートリッジの交換

はじめに

以下の情報は、プリンタ用トナー カートリッジの詳細を説明するものです。交換方法も併せて説明します。

- [トナー カートリッジ情報](#)
- [カートリッジの取り外しと交換](#)

トナー カートリッジ情報

トナー カートリッジの残量が少なくなったときや非常にわずかになった場合、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご検討ください。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナー カートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナー カートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジの購入や、プリンタとの互換性の確認は、HP SureSupply (www.hp.com/go/suresupply) にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。

収納容量	カートリッジ番号	部品番号
HP 81A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	81A	CF281A
HP 81X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	81X	CF281X

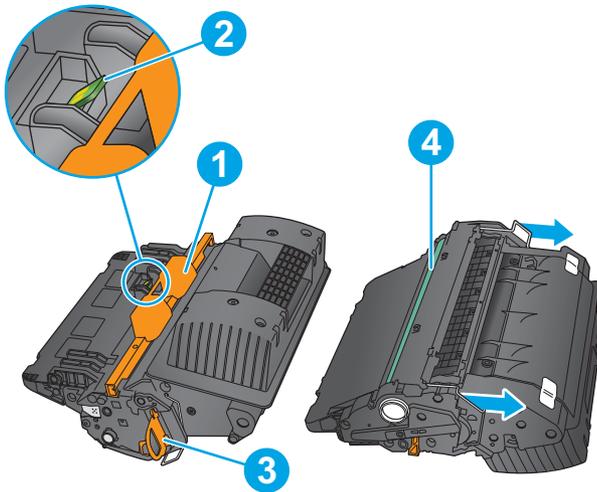
注記： M605 および M606 モデルのみ

 **注記：** より多くのページを印刷可能な、標準カートリッジより多くのトナーを収容する大容量トナーカートリッジです。詳細については、www.hp.com/go/learnaboutesupplies を参照してください。

トナー カートリッジは、交換直前までパッケージから出さないでください。

 **注意：** 損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナー カートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージング ドラムを覆ってください。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。



1	プラスチックシールド
2	メモリチップ
3	密封テープ
4	イメージングドラム

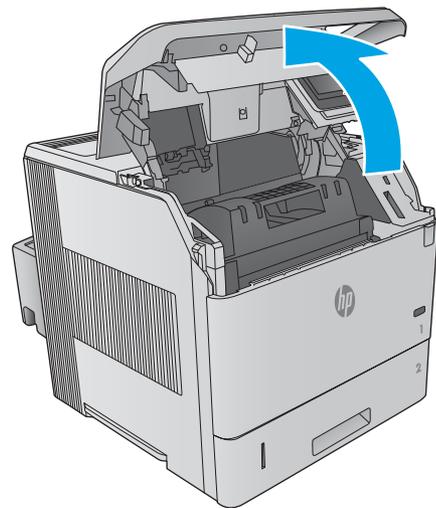
注意: イメージングドラムには触れないでください。皮脂が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。

⚠ 注意: トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

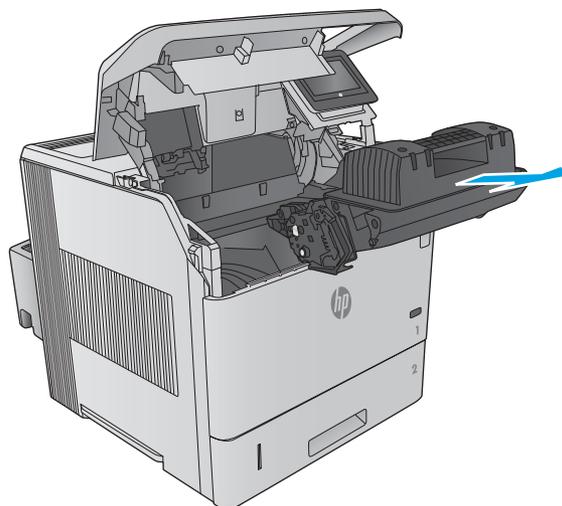
📖 注記: 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

カートリッジの取り外しと交換

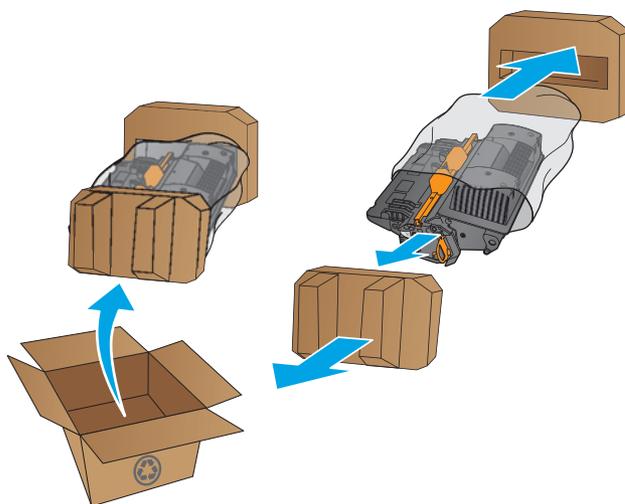
1. 上部カバーを開けます。



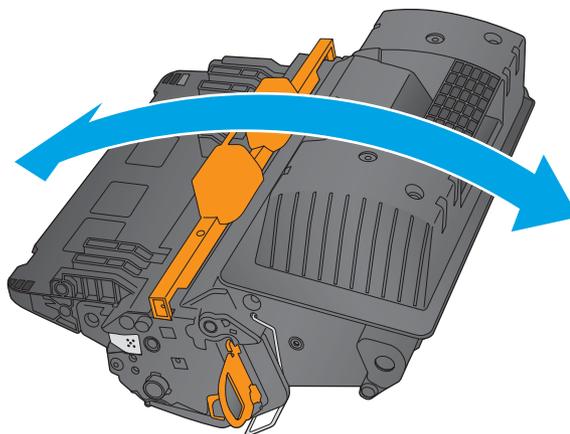
2. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



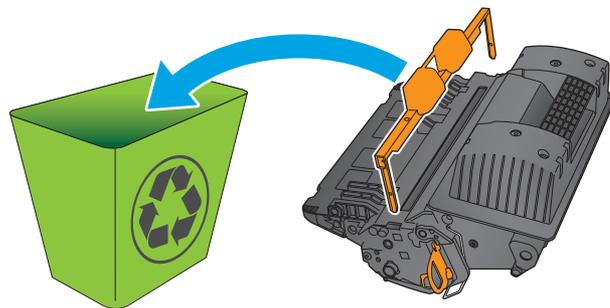
3. 保護用の袋から新しいトナーカートリッジを取り出します。使用済みトナーカートリッジのリサイクル用に、梱包材はすべて保存してください。



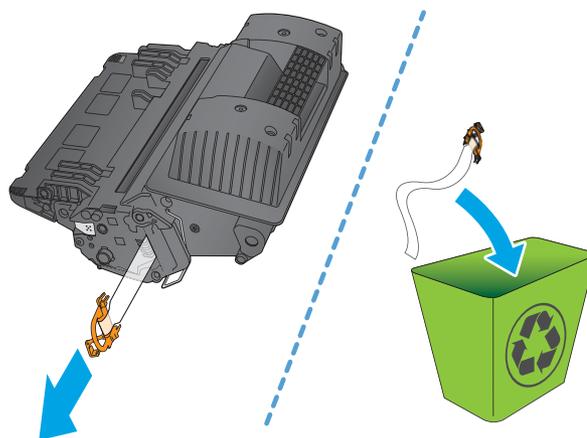
4. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振り回します。



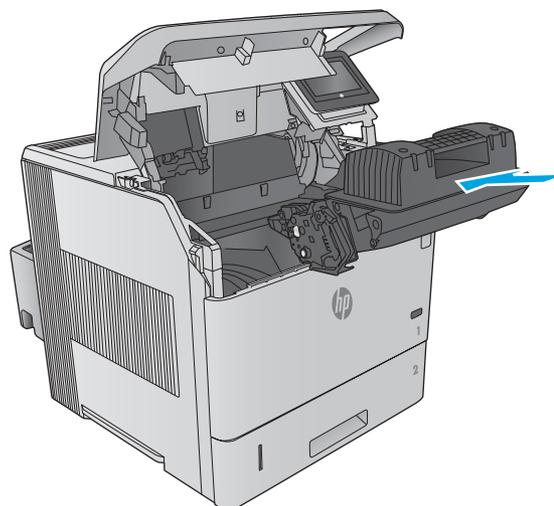
5. トナーカートリッジから保護用シールドを剥がします。



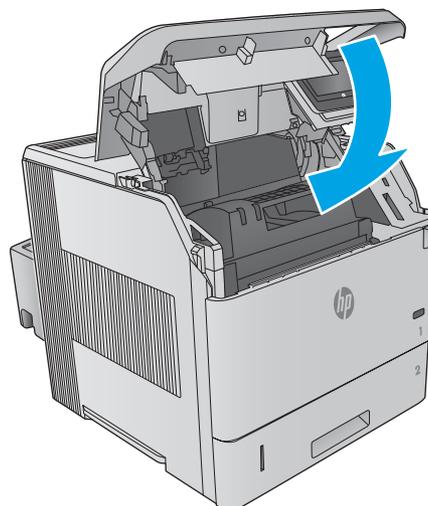
6. トナー封入テープを取り外すため、オレンジ色のタブを引っ張ります。封入テープをカートリッジから完全に取り外します。



7. トナーカートリッジをスロットに合わせて本体に挿入します。



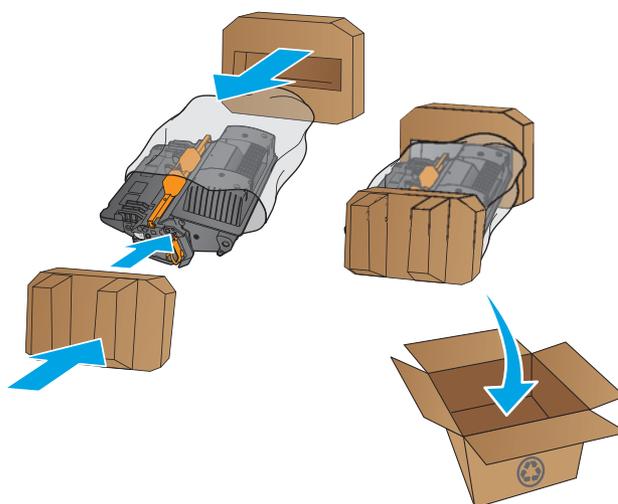
8. 上部カバーを閉じます。



9. 使用済みトナーカートリッジを新しいトナーが入っていた保護用の袋および箱に入れてガムテープで梱包します。

米国およびカナダでは、プリペイド出荷ラベルが箱に含まれています。その他の国や地域では、www.hp.com/recycle にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返送してください。



ステイプルカートリッジの交換

はじめに

ステイプルがなくなっても、印刷ジョブは通常どおり印刷されてステイプラ/スタッカに排紙されますが、ステイプルは行われません。

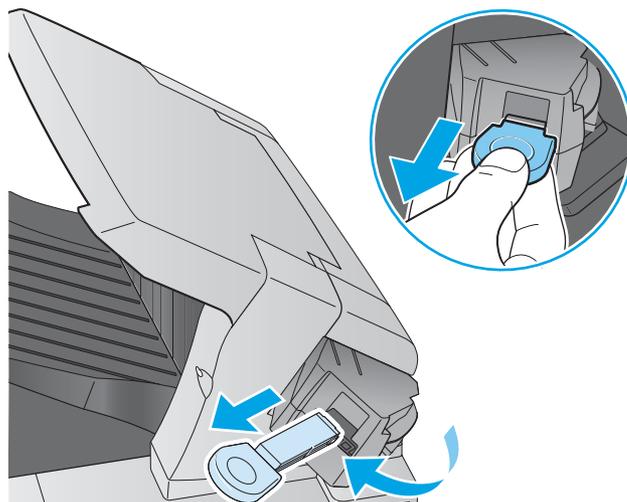
ステイプルカートリッジを購入するには、HP パーツ ストア (www.hp.com/buy/parts) にアクセスしてください。

表 3-1 ステイプルカートリッジ情報

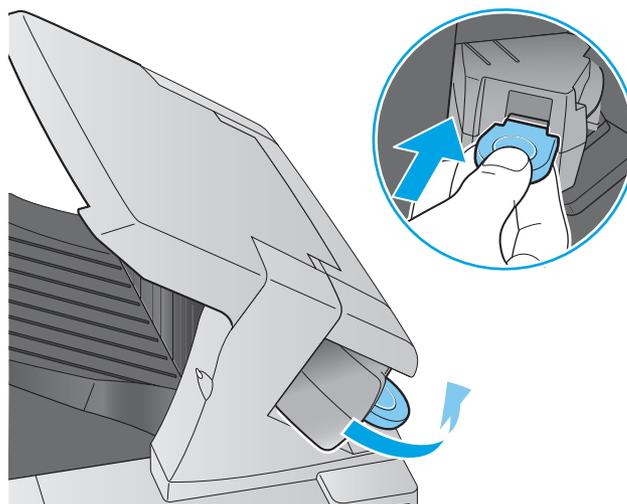
品目	説明	製品番号
1,000 本ステイプルカートリッジ	3つのステイプルカートリッジを提供します。	Q3216A

ステイプルカートリッジの取り外しと交換

1. ステイプラ/スタッカの右側で、ステイプラユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。ステイプルカートリッジの青いハンドルをつかみ、ステイプラユニットからステイプルカートリッジを引き出します。



2. 新しいステイプルカートリッジをステイプラユニットに差し込み、ステイプラユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(OS X\)](#)
- [後で印刷するためにプリンタに印刷ジョブを保存します](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

印刷タスク (Windows)

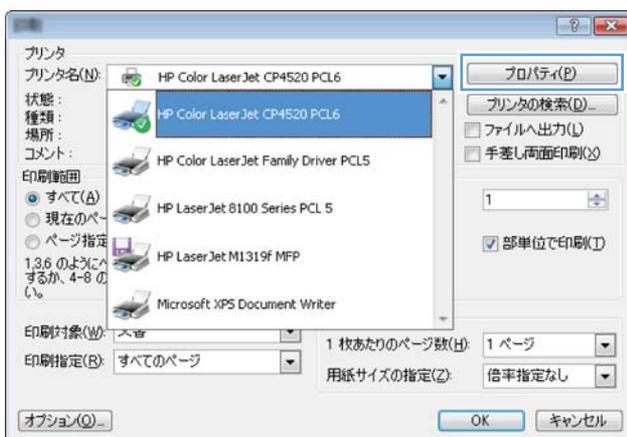
印刷する方法 (Windows)

次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

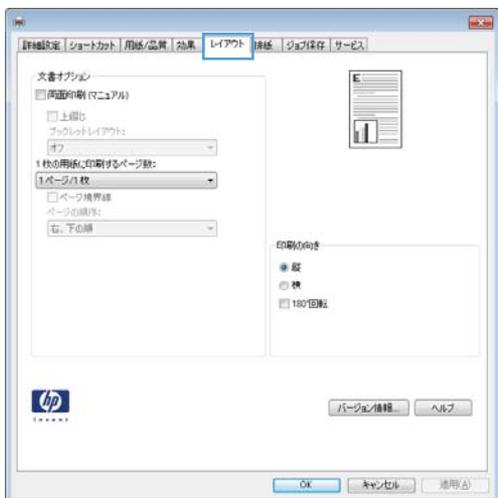
1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。



3. プリント ドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。



4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップして、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。この画面から印刷する部数を選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。

自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされている製品でこの手順を実行します。製品に自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットがサポートしない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** で適切なオプションを選択します。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** をクリックします。
5. **[用紙の種類 :]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

9. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
10. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
11. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (OS X)

印刷方法 (OS X)

次の手順では、OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。
4. **[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (OS X)

 **注記:** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタにあてはまります。

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (OS X)

 **注記:** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** をクリックし、**[手動両面印刷]** メニューをクリックします。
4. **[手動両面印刷]** ボックスをクリックし、**[綴じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. [詳細表示] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

用紙タイプの選択 (OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. [詳細表示] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。
4. [メディアタイプ] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

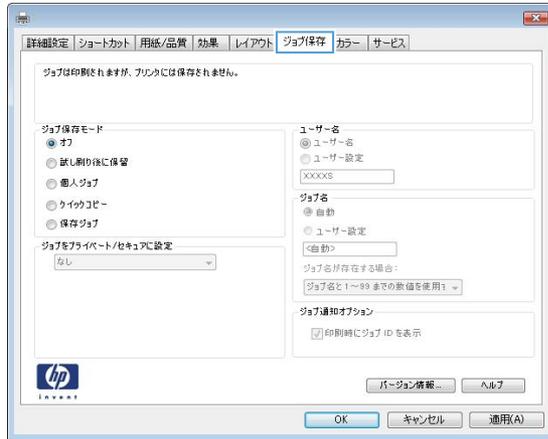
補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

3. [ジョブ保存] タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

- **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
- **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. [OK] ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

保存ジョブの作成 (OS X の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。

3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]**：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
 - **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

 - **[ジョブ名と1～99までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順3で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用のPINを使用]** フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする時、このPIN番号の入力を求められます。
7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. 製品のコントロールパネル上のホーム  ボタンを押すかタッチします。
2. **デバイスメモリから取得** を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
5. 部数を調整し、スタート  ボタンをタッチするか、**OK** ボタンを押してジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの **全般的な設定** メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. 製品のコントロールパネル上のホーム  ボタンを押すかタッチします。
2. デバイス メモリから取得 を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択し、削除 ボタンを選択します。
5. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PIN またはパスワードを入力して、削除 ボタンを選択します。

モバイル印刷

はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへのワイヤレス印刷を可能にする複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。完全なリストを閲覧して最良の選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting (英語のみ) を参照してください。

- [Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

Wi-Fi ダイレクト印刷と NFC 印刷

対応する HP Jetdirect NFC およびワイヤレス アクセサリ搭載の HP プリンタでは、Wi-Fi 印刷および NFC (Near Field Communication) 印刷を利用することができます。このアクセサリは、HP LaserJet プリンタ用のハードウェアインテグレーションポケット (HIP) を含むオプションとして提供されています。

ワイヤレス アクセサリを使用すると、以下のデバイスからのワイヤレス印刷が可能になります。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリント ソリューションを使用する Android モバイル デバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス

HP ワイヤレス印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting を参照してください。

HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

 **注記：** この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- プリンタで HP Web サービスを有効にする必要があります。また、プリンタが HP Connected または HP ePrint Center で登録されている必要があります。

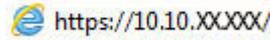
HP Web サービスを有効にして、HP Connected または HP ePrint Center で登録する手順は次のとおりです。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **4行表示コントロールパネル:** コントロールパネルディスプレイを表示して、IPアドレスを確認します。

タッチスクリーンコントロールパネル: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Webブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWSが開きます。



 **注記:** EWSを開く際に、Webブラウザに **[このWebサイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Webサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[このWebサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HPプリンタのEWS内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[HP Web サービス]** タブをクリックします。
3. Webサービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記:** Webサービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com または www.hp.com/go/eprintcenter にアクセスして、HP ePrintアカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows:** ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **Mac:** ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。

Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と Mac は両方とも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と Mac はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、www.hp.com/go/eprintsoftware にアクセスしてください。

 **注記:** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリント ドライバではありません。

 **注記** : HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS 4.2 以降、および OS X 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、本プリンタのサポート Web サイトを参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606

 **注記** : AirPrint では USB 接続がサポートされません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ワイヤレス ネットワーク上にある、またはワイヤレス印刷用ワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。印刷ソリューションはサポートされるオペレーティング システムに内蔵されているため、ドライブのインストールやソフトウェアのダウンロードは必要ありません。

Android 内蔵印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

USB ポートからの印刷

はじめに

このプリンタはイーजी アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネル近くにある USB ポートに、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。サポートされているファイルの種類は以下のとおりです。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

USB ポートを有効化して印刷

USB ポートはデフォルトで無効になっています。この機能を使用する前に、USB ポートを有効にします。ポートを有効にするには、次のいずれかの手順を実行します。

コントロールパネルメニューで USB ポートを有効にする

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - 全般的な設定
 - [USB から取得] の有効化
3. 有効 オプションを選択し、次に 保存 ボタンにタッチするか、OK ボタンを押します。

HP 内蔵 Web サーバで USB ポートを有効にする (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **4 行表示コントロールパネル:** コントロールパネルディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

タッチスクリーンコントロールパネル: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記** : EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[プリント]** タブを開きます。
3. 画面左側で、**[USB から取得のセットアップ]** をクリックします。
4. **[USB から取得の有効化]** チェック ボックスを選択します。
5. **[適用]** をクリックします。

USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記** : ポートはカバーが付いている場合があります。一部のプリンタについては、指で返して開くことができます。カバーをまっすぐ引いて取り外すタイプのプリンタもあります。

2. プリンタで USB フラッシュ ドライブが検出されます。OK ボタンをタッチするか押してドライブにアクセスします。指示が表示される場合は、使用可能なアプリケーションのリストから **USB から取得** オプションを選択します。**USB から取得** 画面が開きます。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

 **注記** : 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、**部数** を選択してから、キーパッドを使用して部数を変更します。
5. スタート  ボタンにタッチするか、OK ボタンを押して、文書を印刷します。

5 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [エコノミー設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

はじめに

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの機能](#)

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理します。

- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します。
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

1. **4行表示コントロールパネル：** コントロールパネルディスプレイを表示して、IPアドレスを確認します。

タッチスクリーン コントロールパネル： プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記：** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows : Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X : Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux : Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11 : Netscape Navigator 4.7

HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報 タブ](#)
- [一般 タブ](#)
- [印刷 タブ](#)
- [トラブルシューティング タブ](#)
- [セキュリティ タブ](#)
- [HP Web サービス タブ](#)
- [Networking \(ネットワーク\) タブ](#)
- [その他のリンク のリスト](#)

[情報] タブ

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 [設定の変更] リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 [HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 [一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロール パネルのスナップショット]	コントロール パネル ディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ (続き)

メニュー	説明
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを表示します。印刷または表示する項目を1つ以上選択してください。

[一般] タブ

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を設定します。
[コントロールパネル管理メニュー]	コントロールパネルの 管理 メニューのメニュー構造を表示します。 注記: この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、 管理 メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページの [その他のリンク] 領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリントカートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタデータとユーザーデータを格納するバックアップファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューションインストーラ]	プリンタ機能を拡張できるサードパーティ製のソフトウェアプログラムをインストールします。
[ファームウェアアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

[印刷] タブ

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[Retrieve from USB Setup (USB から取得セットアップ)]	コントロールパネルの USB から取得 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[用紙の種類の調節]	特定の用紙の種類を使用すると印刷品質に問題がある場合、出荷時のデフォルトモード設定を無視します。
[カラー印刷の制限] (カラープリンタのみ)	カラー印刷を許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェアプログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[全般的な印刷設定]	すべての印刷ジョブの設定を指定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[トラブルシューティング] タブ

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[Online Help]	QRコードとプリンタのソリューションページへの Web リンクを取得します。
[診断データ] 注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
[校正/クリーニング] (カラープリンタのみ)	自動クリーニング機能を有効にしたり、クリーニングページを作成して印刷したり、プリンタを直ちに校正するオプションを選択したりできます。
[ファームウェアアップグレード]	プリンタのファームウェアアップグレードファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ] タブ

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none">● プリンタの特定の機能の利用を制限するために管理者パスワードを設定します。● PJI コマンドを処理するための PJI パスワードを設定します。● ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。● コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。● すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アクセス制御]	特定の個人またはグループに対して製品機能へのアクセスを設定し、個人が製品へのサインインに使用する方法を選択します。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本製品のリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフ テスト]	セキュリティ機能が、目的のシステム パラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、この製品用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化や製品とインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシ サーバを設定します。
HP-ePrint デバッグ	HP ePrint サービスへの接続の問題を解消する機能を有効にします。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーキング] タブでは、製品が IP ベースのネットワークに接続されている場合に、製品のネットワーク設定を指定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバ モデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリント サーバ モデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリント サーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリント サーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応製品からのネットワーク印刷を有効化、設定、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 注記: HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。
[許可]	次を含め、設定管理と本製品の使用を制御します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。 ● HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。 ● アクセス制御リスト (ACL) を通して本製品へのホストアクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。
[管理 プロトコル]	次を含め、本製品のセキュリティ プロトコルを設定管理します。 <ul style="list-style-type: none"> ● HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。 ● SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。 ● 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。
[802.1X Authentication] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。 注意: 802.1X 認証設定を変更すると、製品の接続が失われることがあります。再接続するために、プリント サーバを出荷時の状態にリセットし、製品を再インストールする必要がある場合があります。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ (続き)

メニュー	説明
[IPsec/ファイアウォール] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。
[通知エージェント] (選択されている HP Jetdirect モードのみ対応)	HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。
[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

[その他のリンク] のリスト

 **注記:** [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、[その他のリンク] のリストにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 5-8 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	製品のサポート サイトに接続し、さまざまなヘルプ トピックを検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例: トナー カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。

OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定

製品のステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティを使用します。

プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合、HP ユーティリティを使用できます。

HP ユーティリティを開く

1. コンピュータで、[システム環境設定] メニューを開き、[プリントとファクス]、[プリントとスキャン]、または [プリンタとスキャナ] をクリックします。
2. リストで製品を選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ユーティリティ] タブをクリックします。
5. [プリンタ ユーティリティを開く] ボタンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティ ツールバーには次の項目があります。

- [デバイス]：HP ユーティリティで見つかった Mac 製品を表示するか非表示にするには、このボタンをクリックします。
- [すべての設定]：HP ユーティリティのメインビューに戻るには、このボタンをクリックします。
- [HP サポート]：ブラウザを開いて、HP サポートの Web サイトにアクセスするには、このボタンをクリックします。
- [サプライ用品]：HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [登録]：HP の登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [リサイクル]：HP Planet Partners Recycling Program の Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[すべての設定] リストの項目をクリックします。次の表は、HP ユーティリティで実行できる実行できるタスクの詳細です。

項目	説明
[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
[HP 接続]	HP 接続の Web サイトにアクセスします。

項目	説明
[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。 注記: このオプションは、[表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 注記: このオプションは、[表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
[サプライ品管理]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
[両面印刷]	自動両面印刷モードをオンにします。
[Economode とトナー密度]	トナーの保護する設定を行います。
[電子メール警報]	サプライ品の交換が必要なとき、トレイが空になったとき、紙詰まりが発生したときなど、特定のプリンタの状態に対する自動電子メール警報を設定します。
[解像度]	デフォルトの印刷解像度を設定します。
[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレルポートからの印刷を無効にします。
[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。

IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **4 行表示コントロールパネル:** コントロールパネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。
タッチスクリーン コントロールパネル: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記:** EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[ネットワーキング]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるように、ネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **4行表示コントロールパネル:** コントロールパネルディスプレイを表示して、IPアドレスを確認します。

タッチスクリーンコントロールパネル: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Webブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWSが開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記:** EWSを開く際に、Webブラウザに **[このWebサイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Webサイトの閲覧を続行する(推奨されません)]** をクリックします。

[このWebサイトの閲覧を続行する(推奨されません)] を選択しても、HPプリンタのEWS内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

 **注記:** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

コントロールパネルからIPv4 TCP/IPパラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **管理** メニューを使用してIPv4アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **管理**
 - **ネットワーク設定**
 - **Jetdirectメニュー**
 - **TCP/IP**
 - **IPV4設定**
 - **設定方法**
3. **手動** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。
4. **手動設定** メニューを開きます。

5. IPアドレス、サブネットマスク または デフォルト ゲートウェイ オプションをタッチします。
6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、OK ボタンをタッチします。

このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、保存 ボタンをタッチします。

コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの 管理 メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。
 - 管理
 - ネットワーク設定
 - Jetdirect メニュー
 - TCP/IP
 - IPV6 設定
 - アドレス
 - 手動設定
 - 有効

文書を印刷する用紙 オプションを選択し、保存 ボタンをタッチします。

3. アドレスを設定するには、アドレス ボタンをタッチした後、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。
4. キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンをタッチします。
5. 保存 ボタンにタッチして、OK ボタンを押します。

リンク速度と二重通信設定

 **注記：**この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリントサーバーのリンク速度と通信モードはネットワークハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンターと他のネットワークデバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記：**プリンタの設定は、ネットワークデバイスの設定と一致している必要があります(ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルータまたはコンピュータ)

 **注記：**設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - ネットワーク設定
 - Jetdirect メニュー
 - リンク速度
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - 自動: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
 - 10T Half: 10Mbps、ハーフ二重
 - 10T Full: 10Mbps、フル二重
 - 10T Auto: 10Mbps、自動二重
 - 100TX Half: 100Mbps、ハーフ二重
 - 100TX Full: 100Mbps、フル二重
 - 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
 - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. 保存 ボタンにタッチして、OK ボタンを押します。プリンタの電源を入れ直します。

プリンタのセキュリティ機能

はじめに

プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティ ステートメント](#)
- [IP セキュリティ](#)
- [内蔵 Web サーバでのシステム パスワードの割り当てまたは変更](#)
- [プリンタへのサインイン](#)
- [暗号化サポート： HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク](#)
- [フォーマッタのロック](#)

セキュリティ ステートメント

この製品では、製品の安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、および製品の監視と管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで **[Networking]** タブを使用して、IPsecn を設定できます。

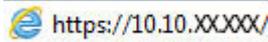
内蔵 Web サーバでのシステム パスワードの割り当てまたは変更

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **4 行表示コントロール パネル：** コントロール パネル ディスプレイを表示して、IP アドレスを確認します。

タッチスクリーン コントロール パネル： プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX/

 **注記**：EWS を開く際に、Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります]** というメッセージが表示されたら、**[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
3. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。
4. **[ローカル管理者パスワードを設定]** 領域で、**[ユーザー名]** フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
5. **[新しいパスワード]** フィールドにパスワードを入力し、**[パスワードの確認]** フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記**：現在のパスワードを変更する際は、最初に **[古いパスワード]** フィールドに現在のパスワードを入力します。

6. **[適用]** をクリックします。

 **注記**：パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

プリンタへのサインイン

コントロールパネルの一部の機能はセキュリティで保護されているので、権限のないユーザーは利用できません。セキュリティで保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークへのサインインのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. **サインイン** を選択します。
3. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記**：プリンタのセキュリティを維持するため、プリンタ使用後に **サインアウト** を選択します。

暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

エコノミー設定

はじめに

- [EconoModeでの印刷](#)
- [スリープタイマをセットし、1W以下の電力を使用するようプリンタを設定します。](#)

EconoModeでの印刷

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、EconoModeをご利用いただけます。EconoModeを使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HPでは、EconoModeを常時使用することをお勧めしていません。Economodeを常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記:** ご利用のプリントドライバでこのオプションが使用できない場合は、プリンタのコントロールパネルを使用して設定できます。

プリントドライバからEconoModeを設定する

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェックボックスをオンにしてこの機能を有効にし、**[OK]** をクリックします。

プリンタのコントロールパネルからEconoModeを設定する

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [管理](#)
 - [全般的な設定](#)
 - [印刷品質](#)
3. [EconoMode](#) を選択します。
4. [オン](#) または [オフ](#) を選択してこの機能を有効または無効に設定し、[保存](#) をタッチするか、[OK](#) ボタンを押します。

スリープタイマをセットし、1W以下の電力を使用するようプリンタを設定します。

プリンタには、省電力スリープタイマ機能用のオプションが複数付いています。スリープ/自動オフの状態を入力する時間遅延は調整可能で、スリープ/自動オフ状態時の電力の使用は、選択されているスリープ復帰/自動オンのオプションに応じて変わります。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - 全般的な設定
 - エネルギー設定
 - スリープ タイマ設定
3. 4行表示コントロールパネルのみ：スリープ/自動オフ タイマ を選択してから、有効 を選択します。OK ボタンを押します。
4. スリープ/自動オフ タイマ を選択します。
5. キーボードを使用して適切な期間を入力してから、保存 ボタンにタッチするか、OK ボタンを押します。

 **注記：**デフォルトのスリープモード時間は、1分です。

6. これらのイベント時にスリープ復帰/自動オン オプションの1つを選択します。
 - **すべてのイベント：**なんらかの印刷ジョブを受信したとき (USB ポート、ネットワーク ポート、またはワイヤレス接続経由)、またはコントロールパネルでボタンが押されたとき、またはいずれかのドアやトレイが開かれたときに、プリンタはスリープから復帰します。
 - **ネットワーク ポート：**印刷ジョブをネットワーク ポート経由で受信したとき、コントロールパネルでボタンが押されたとき、またはいずれかのドアやトレイが開かれたときに、プリンタはスリープから復帰します。この設定により、プリンタがスリープ/自動オフ状態で使用する電力が 1W 以下になります。
 - **電源ボタンのみ：**電源ボタンが押されたときにのみ、プリンタはスリープから復帰します。この設定により、プリンタがスリープ/自動オフ状態で使用する電力が 1W 以下になります。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例: プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、[セルフ ヘルプおよびドキュメント] リンクをクリックしてください。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HPは、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェア更新処理を実行してください。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。次に [ドライバ&ソフトウェア] をクリックします。

6 問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時のデフォルト設定に戻す](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)

詳細は、次を参照してください。

www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のお知らせまたは www.hp.com/support/ をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間インターネットサポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	www.hp.com/support/lijM604 , www.hp.com/support/lijM605 , www.hp.com/support/lijM606
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
製品の登録	www.register.hp.com

コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンターには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプボタン  をタッチします。

一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの手順を示すアニメーションが含まれています。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ]にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時のデフォルト設定に戻す

はじめに

プリンタを工場出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記：**工場出荷時の設定を復元すると、プリンタの言語がリセットされる可能性があります。

プリンタのコントロールパネルで工場出荷時の設定を復元する

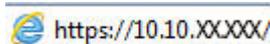
1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - 全般的な設定
 - 出荷時の設定に戻す
3. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。**リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記：**リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

HP 内蔵 Web サーバで工場出荷時の設定を復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. **4行表示コントロールパネル：** コントロールパネルディスプレイを表示して、IPアドレスを確認します。

タッチスクリーンコントロールパネル： プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記：**EWS を開く際に、Web ブラウザに [この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります] というメッセージが表示されたら、[Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックします。

[この Web サイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を移動している間は、コンピュータに害を及ぼすことはありません。

2. [一般] タブを開きます。
3. 画面左側で、[出荷時の設定に戻す] をクリックします。
4. [リセット] ボタンをクリックします。

 **注記：**リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを水平方向に前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品** までスクロールして選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **サプライ品の管理**
 - **サプライ品の設定**
 - **黒カートリッジ** または **カラーカートリッジ**
 - **非常にわずかの設定**
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが**停止** または **続行を要求** オプションに設定されている場合、プリンタが印刷を再開する際、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナー カートリッジに対して [継続](#) オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

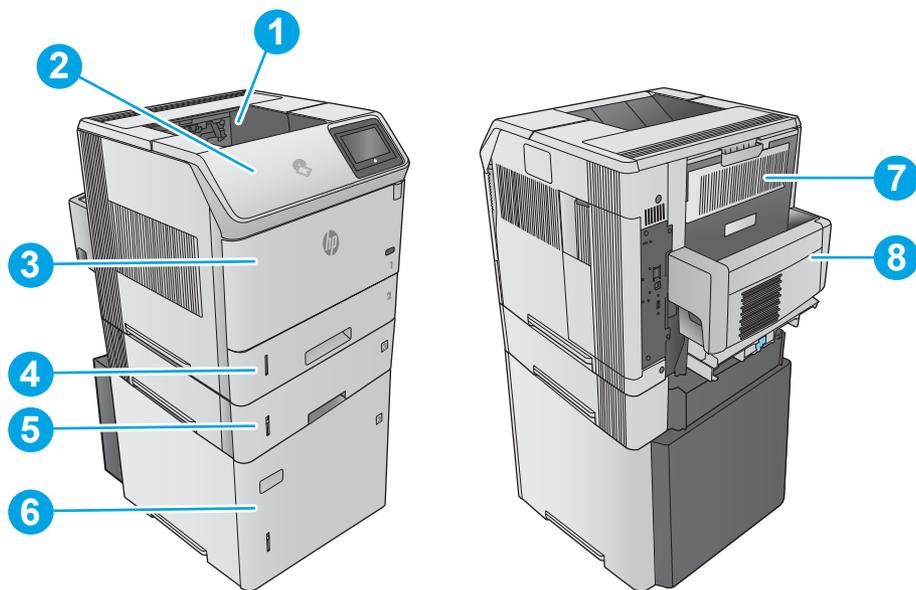
紙詰まりの解消

はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [トレイ 1 内の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 および 500 枚収納トレイの紙詰まりの解消](#)
- [オプションの 1,500 枚大容量トレイの紙詰まりの解消](#)
- [トナーカートリッジ付近の紙詰まりの解消](#)
- [後部排紙ビンの紙詰まりの解消](#)
- [フューザ付近の紙詰まりの解消](#)
- [排紙ビンの紙詰まりの解消](#)
- [両面印刷ユニットの紙詰まりの解消](#)
- [封筒フィーダ内の紙詰まりの解消](#)
- [5 ビン メールボックスの紙詰まりの解消](#)
- [スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消](#)

紙詰まりの場所



1	排紙ビン	111 ページの排紙ビンの紙詰まりの解消 を参照してください。
2	トナー カートリッジ周辺	102 ページのトナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消 を参照してください。
3	トレイ 1	98 ページのトレイ 1 内の紙詰まりの解消 を参照してください。
4	トレイ 2	98 ページのトレイ 2 および 500 枚収納トレイの紙詰まりの解消 を参照してください。
5	オプションの 500 枚用紙フィーダ	98 ページのトレイ 2 および 500 枚収納トレイの紙詰まりの解消 を参照してください。
6	オプションの 1,500 枚大容量トレイ	100 ページのオプションの 1,500 枚大容量トレイの紙詰まりの解消 を参照してください。
7	後部排紙ビンおよびフューザー周辺	106 ページの後部排紙ビンの紙詰まりの解消 および 106 ページのフューザ付近の紙詰まりの解消 を参照してください。
8	オプションの両面印刷ユニット	111 ページの両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 を参照してください。
	封筒フィーダ (図示なし)	113 ページの封筒フィーダ内の紙詰まりの解消 を参照してください。
	5 ビン メールボックス (図示なし)	114 ページの 5 ビン メールボックスの紙詰まりの解消 を参照してください。
	スタッカまたはスタッカ/ステイプラ (図示なし)	116 ページのスタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消 を参照してください。

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

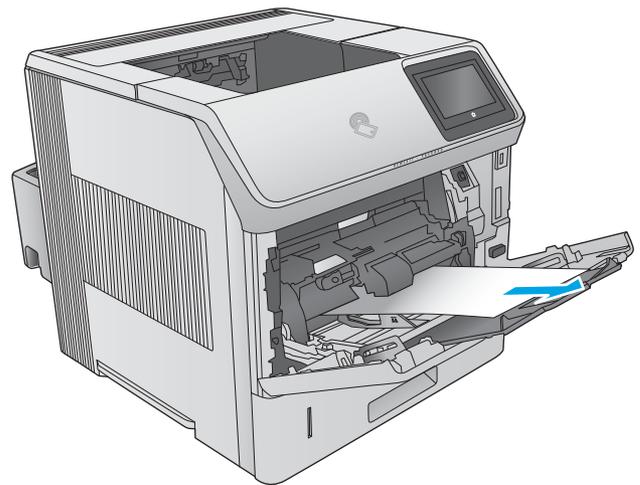
紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷がない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

トレイ 1 内の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ 1 の紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

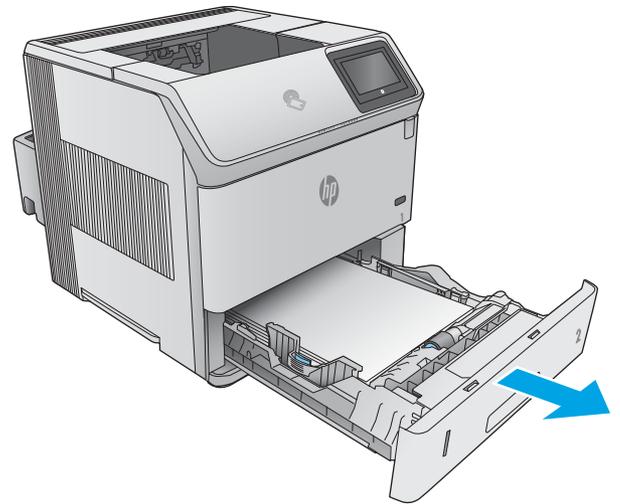
1. 詰まった用紙を、プリンタからゆっくりと引き出します。



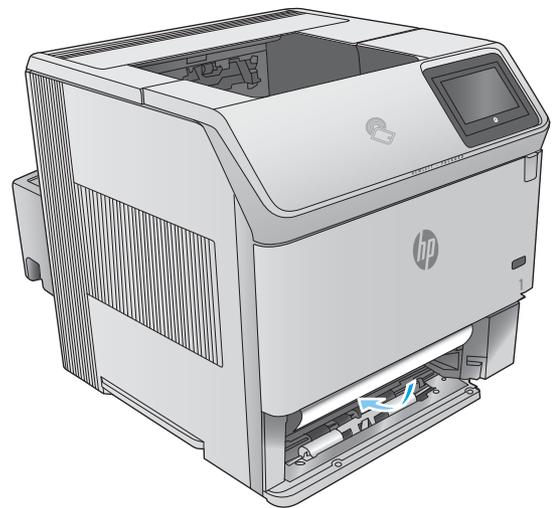
トレイ 2 および 500 枚収納トレイの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、トレイ 2 および 500 枚トレイに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

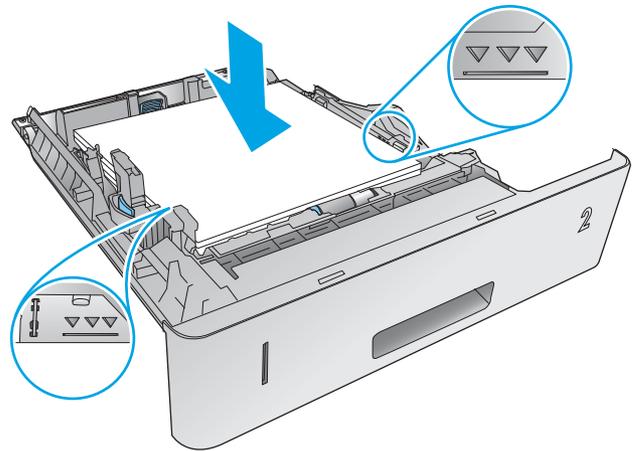
1. トレイを引き、軽く持ち上げてプリンタから取り外します。



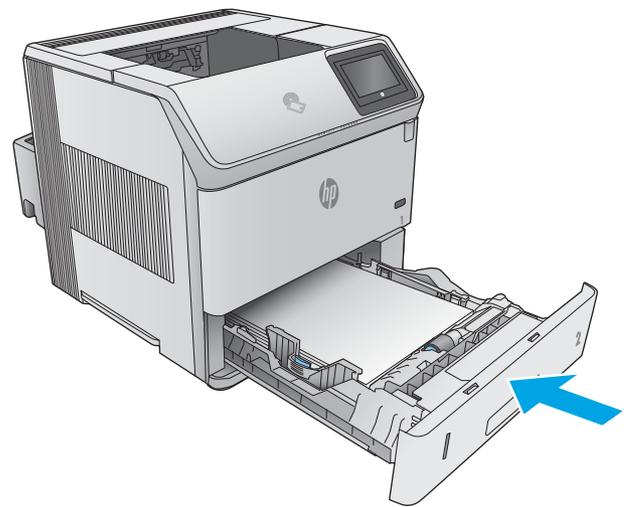
2. 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、用紙をプリンタの後方に向かって下向きにゆっくりと引っ張ります。次に、用紙をプリンタから引き出します。(用紙をまっすぐに引っ張ると破れます)。用紙が見えない場合は、次のトレイまたは上部カバー内を確認してください。



3. 用紙の四隅がトレイ内で偏りなく同じ高さになっていることを確認します。また、用紙の高さが最大許容枚数インジケータを超えないようにしてください。



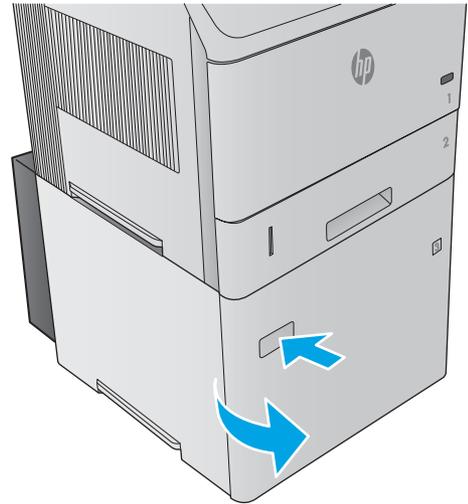
4. トレイを再度取り付けて閉じます。



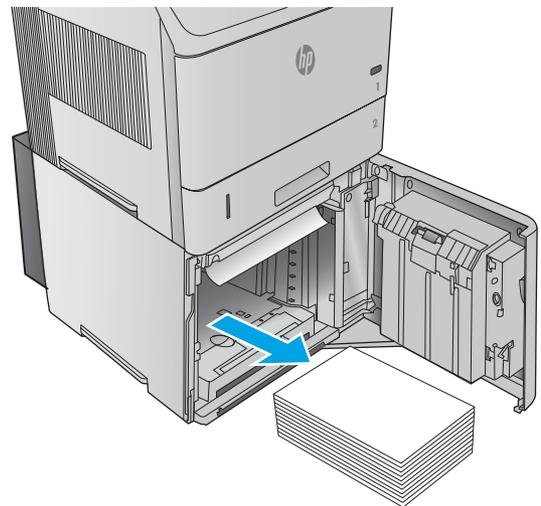
オプションの 1,500 枚大容量トレイの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、1,500 枚大容量トレイの紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

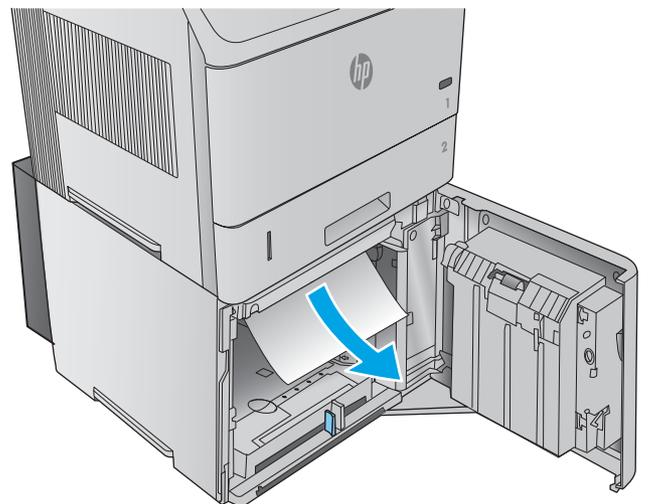
1. トレイの前面ドアを開きます。



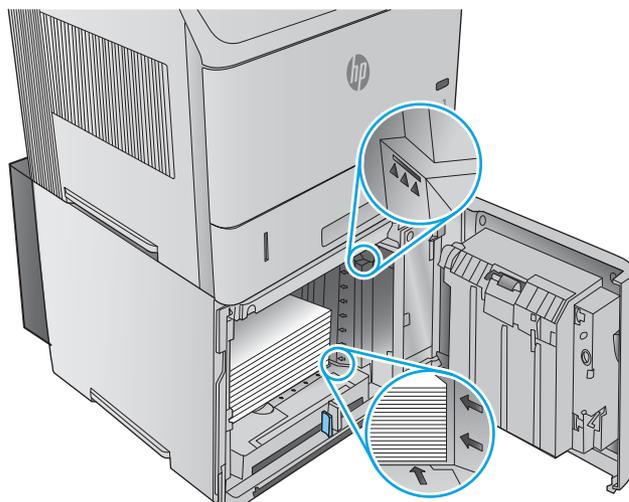
2. 用紙束を取り出します。



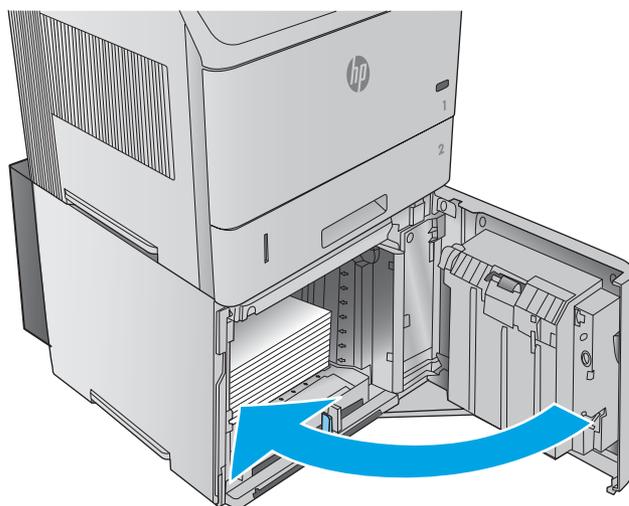
3. 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます(用紙をまっすぐに引っ張ると破れます)。用紙が見えない場合は、上部カバー内を確認してください。



4. 用紙の量が用紙ガイドの最大許容量マーク以下であり、用紙束の先端部が矢印と揃っていることを確認します。



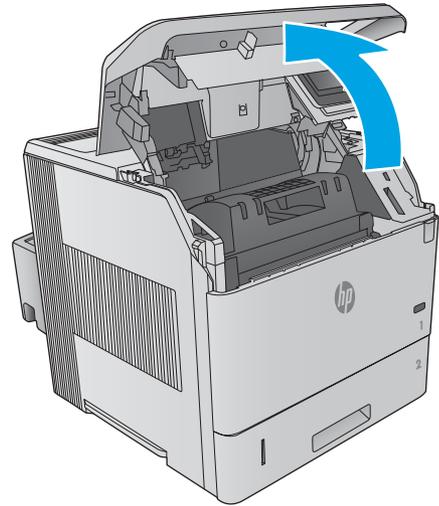
5. トレイの前面ドアを閉じます。



トナーカートリッジ付近の紙詰まりの解消

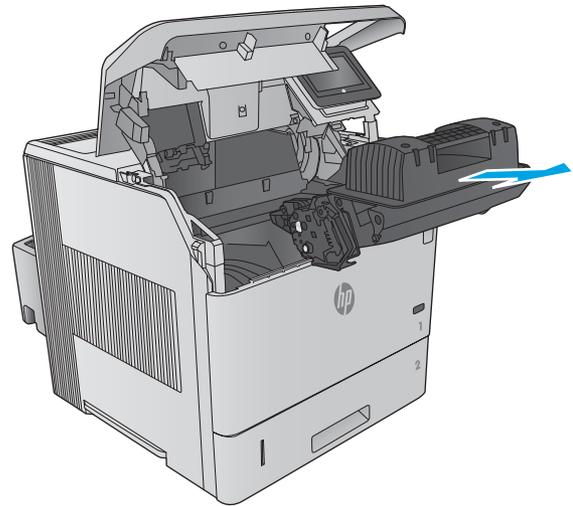
以下の手順を使用して、トナーカートリッジ付近の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 上部カバーを開けます。

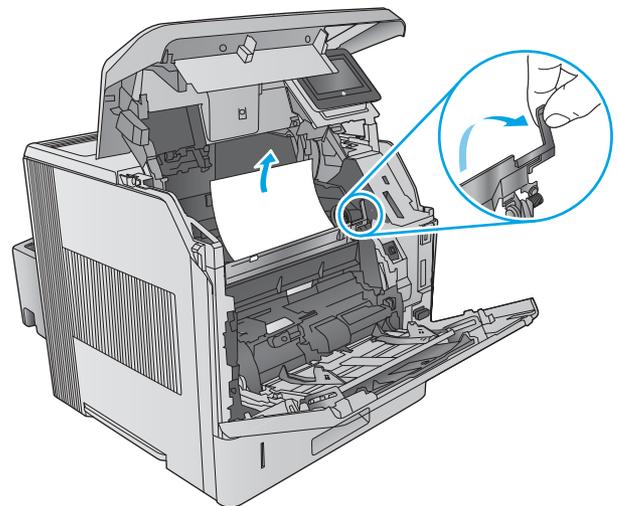


2. トナーカートリッジを取り外します。

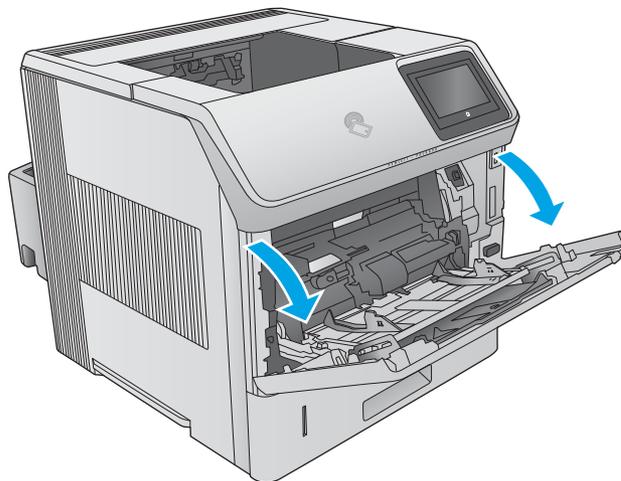
注意： 損傷を防ぐため、トナーカートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナーカートリッジをプリンタの外に出している間は、カートリッジを紙などで覆ってください。



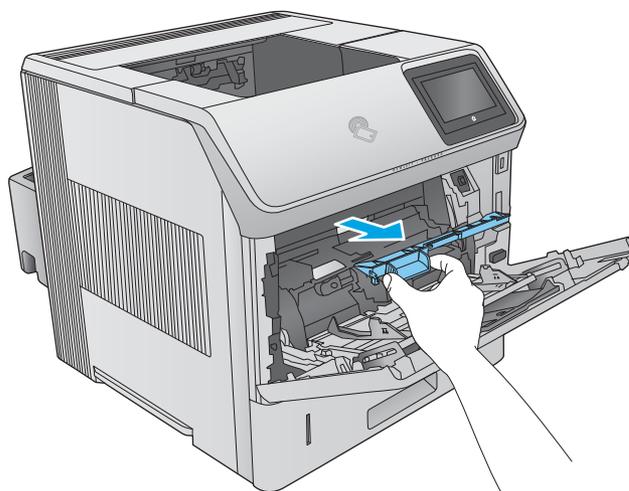
3. 緑色の取っ手をつかんで、用紙アクセスプレートを持ち上げます。詰まった用紙を、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙を破らないようにしてください。ここから用紙を取り除くのが難しい場合は、トレイエリアから取り除いてください。



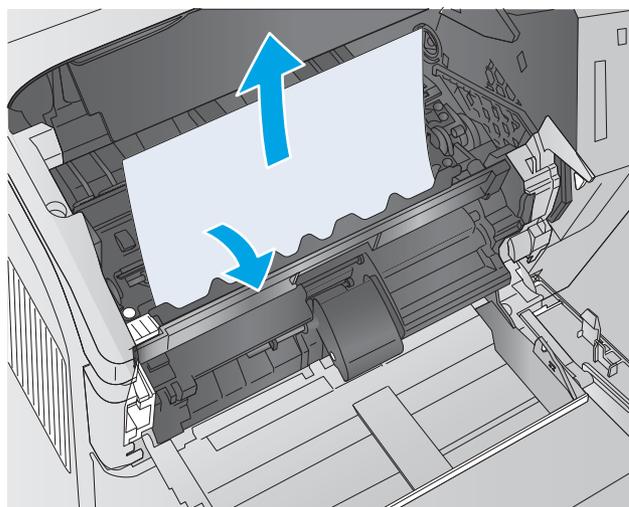
4. トレイ 1 を引き出します。



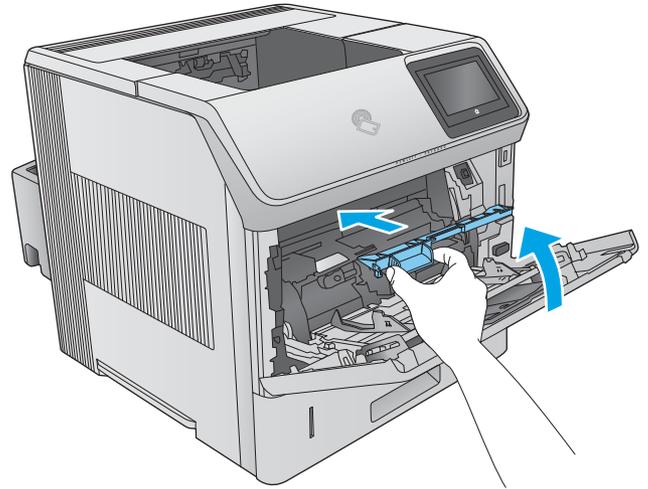
5. 封筒アクセサリ カバーを取り外します。用紙がある場合は、用紙を取り除きます。



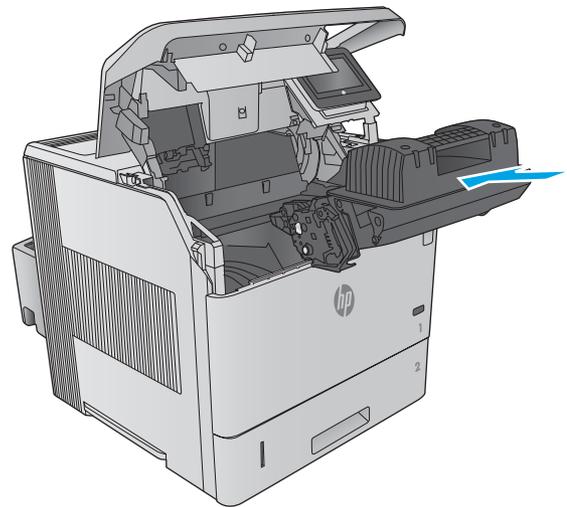
6. 用紙ガイドを回転させて、他にも用紙が詰まっていないか確認します。用紙が詰まっている場合は、その用紙を取り除きます。



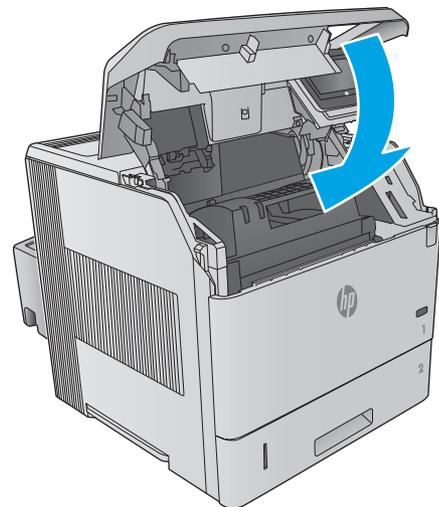
7. 封筒アクセサリ カバーを元に戻して、トレイ 1 を閉じます。



8. トナー カートリッジを交換します。



9. 上部カバーを閉じます。

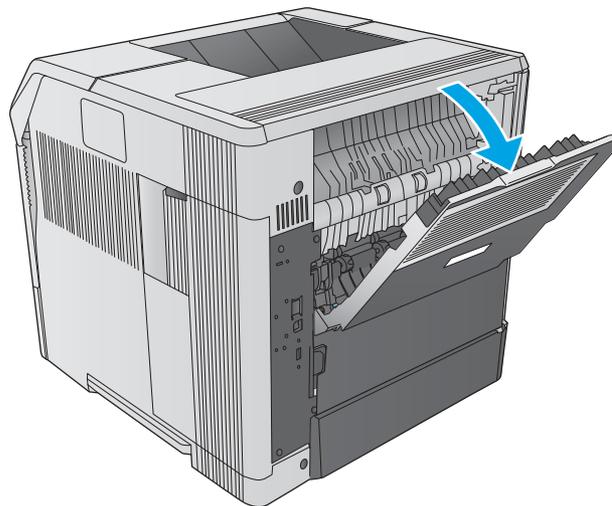


後部排紙ビンの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、後部排紙ビンの紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

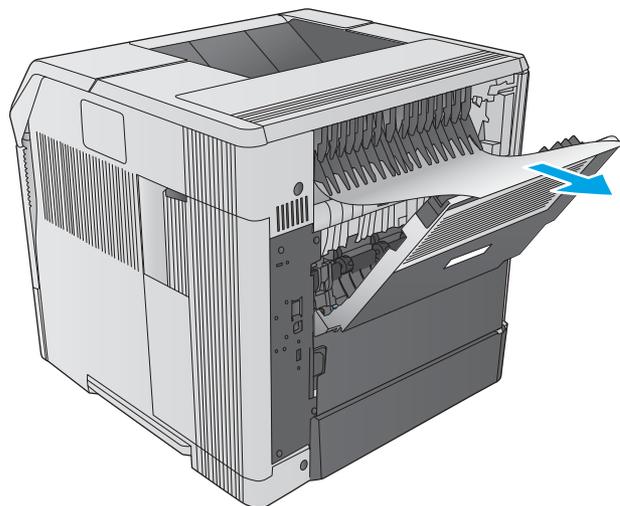
1. 後部排紙ビンを開きます。

注記：プリンタ内に残っている用紙が多い場合は、上部カバー内から取り除く方が簡単です。



2. 用紙の両端をしっかりとつかんで、詰まった用紙をゆっくりと丁寧に引き出します。漏れたトナーが用紙に付着している可能性があります。自分の上またはプリンタ内に落とさないよう注意してください。

注記：詰まった用紙を取り出しにくい場合は、上部カバーを完全に開いて、用紙に圧力がかからないようにしてみてください。用紙が破れている場合や用紙を取り除けない場合は、フューザー付近の紙詰まりを解消します。



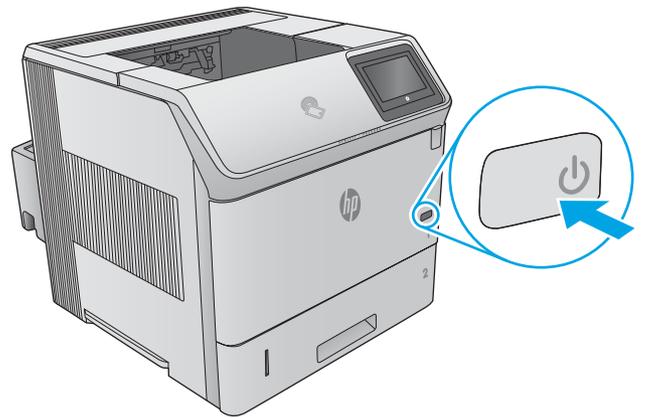
フューザー付近の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、フューザー付近の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

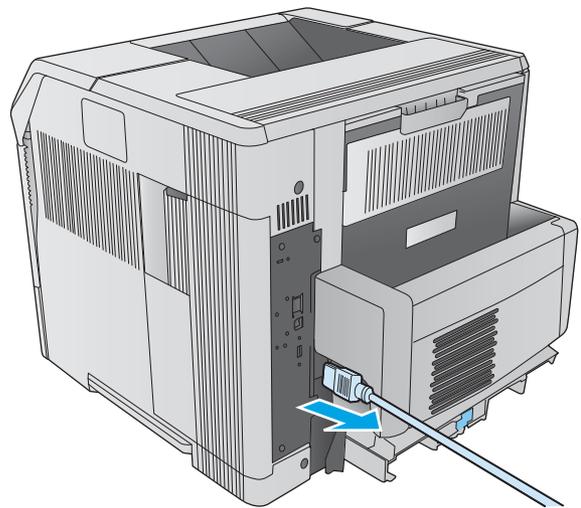
この手順は、以下の状況でのみ使用してください。

- 用紙がフューザー内で詰まっていて、上部カバー内または排紙エリアから取り除くことができない。
- フューザーから紙詰まりを解消しようとして、用紙が破れた。

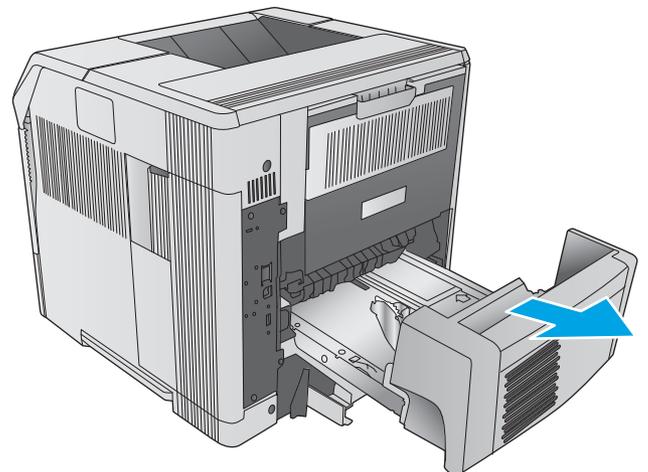
1. プリンターの電源を切ります。



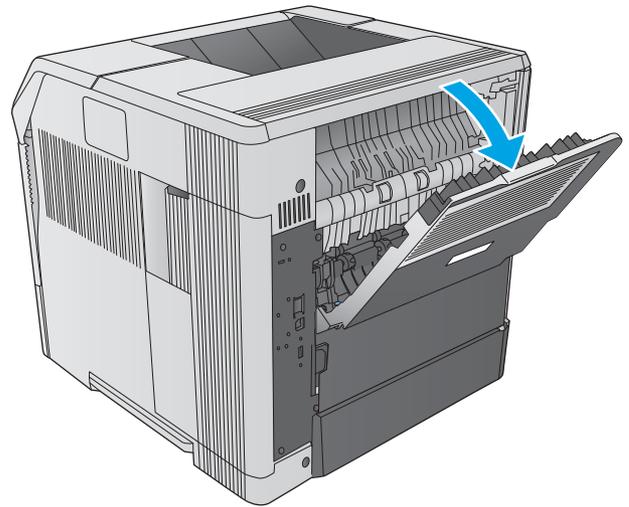
2. 電源コードを外します。



3. オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、上に持ち上げてまっすぐ引き出します。両面印刷ユニットを取り外しておきます。

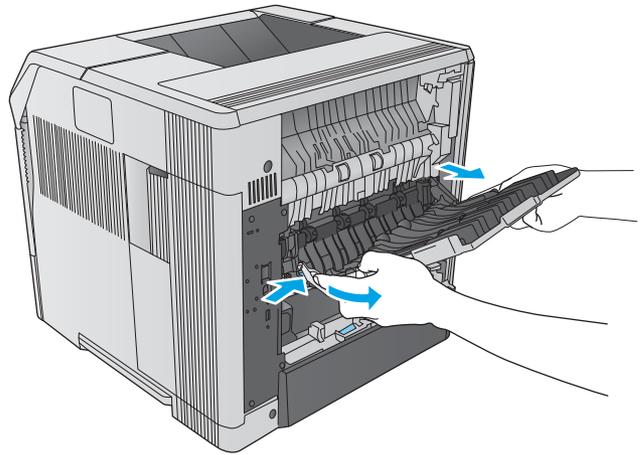


4. 後部排紙ピンを開きます。

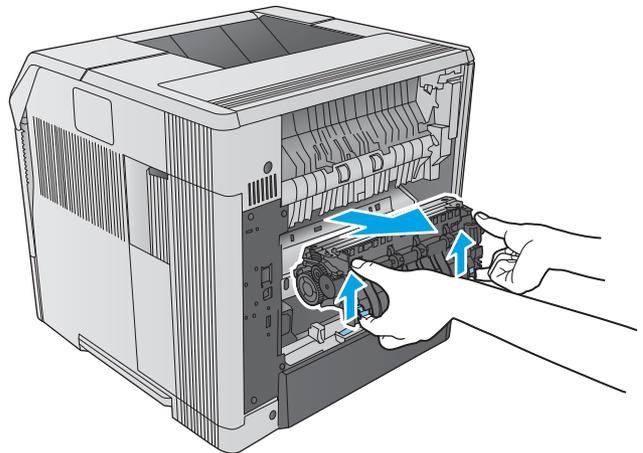


5. 後部排紙ピンを取り外します。左側のヒンジ付近に指を置き、ヒンジピンがプリンタ内の穴から外れるまで右方向にしっかりと押し込みます。排紙ピンを外側に回転させて取り外します。

警告！ フューザは、非常に熱くなっています。やけどを防ぐために、作業を進める前にフューザが冷めるまで待ってください。

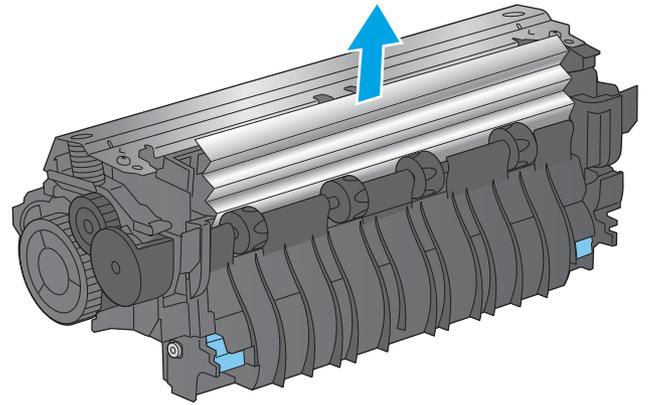


6. フューザの両側の2つの青いレバーを押し上げて解除し、フューザをプリンタからまっすぐ引き出して取り外します。

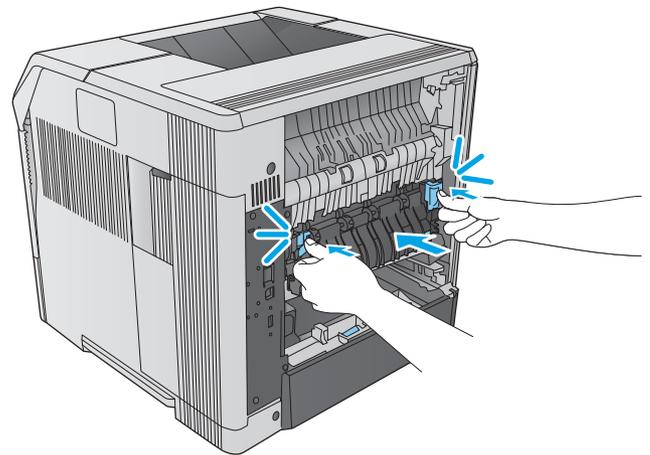


7. 紙詰まりした用紙を取り除きます。必要に応じて、詰まった用紙を取れるようにフューザの上部にある黒いプラスチックガイドを持ち上げてください。

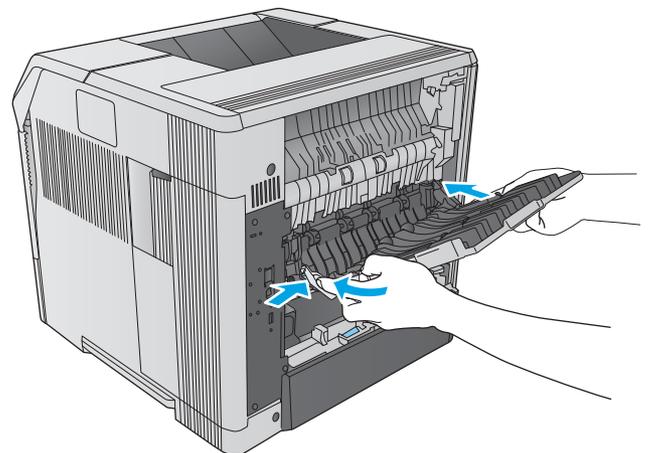
注意：先端がとがった物や金属類を使用してフューザ付近から用紙を取り除かないでください。フューザが損傷する可能性があります。



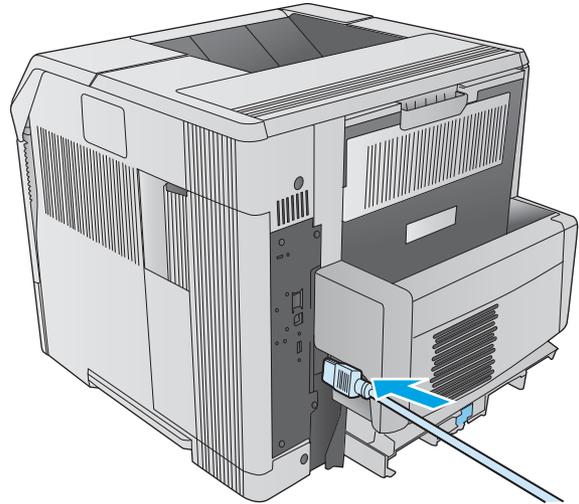
8. カチッという音がするまで、フューザをまっすぐ押し込みます。



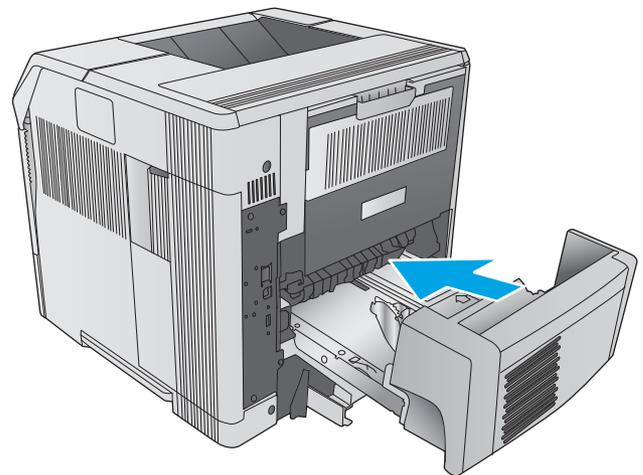
9. 後部排紙ビンを元に戻します。右ヒンジピンをプリンタ内の穴に挿入します。左ヒンジを押しこんでスライドさせて、プリンタ内の穴に入れます。後部排紙ビンを閉じます。



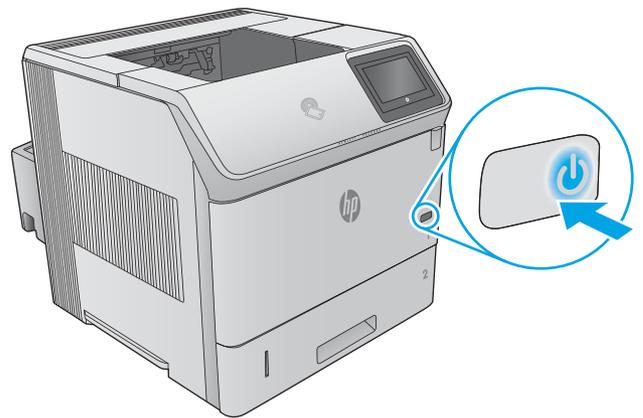
10. 電源コードをプリンタに接続します。



11. オプションの両面印刷ユニットを取り外した場合は、これを元に戻します。



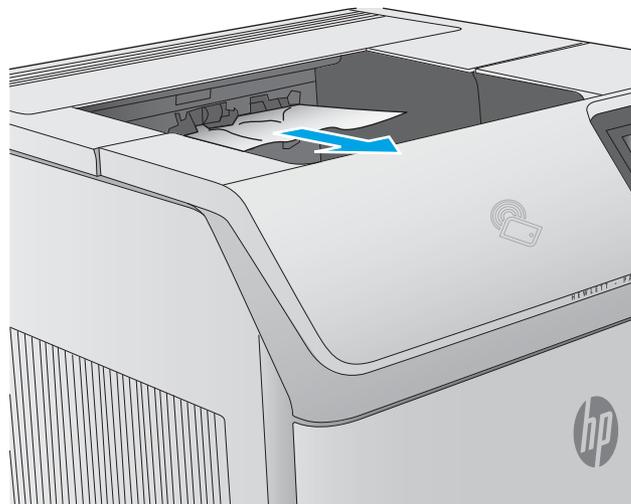
12. プリンタの電源を入れます。



排紙ビンの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、排紙ビン内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

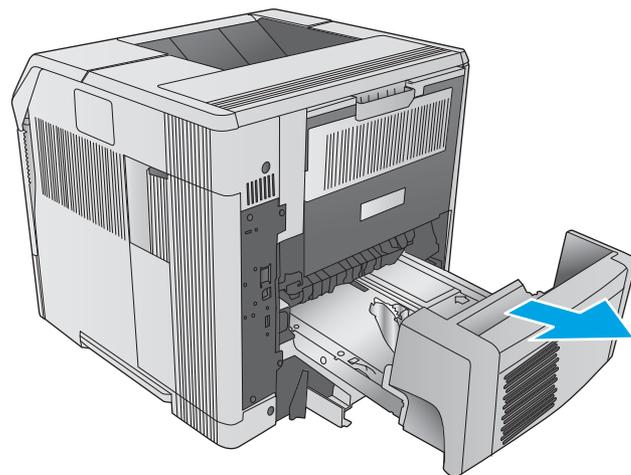
1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



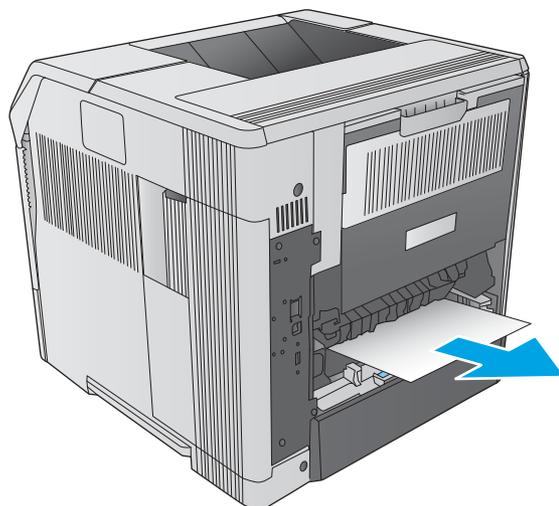
両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、自動両面印刷ユニット内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

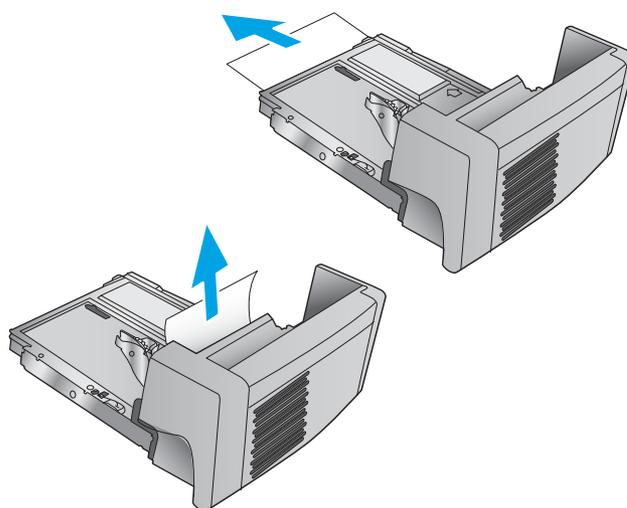
1. 両面印刷ユニットを持ち上げて、引き出して取り外します。



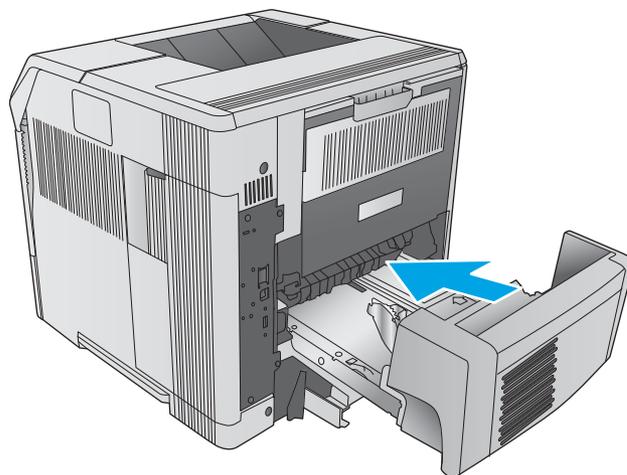
2. トレイ 2 の上部に用紙がある場合は取り除きます。(プリンタ内部に手を入れる必要がある場合があります。)



3. 用紙があれば、両面印刷ユニットからゆっくりと引き出します。



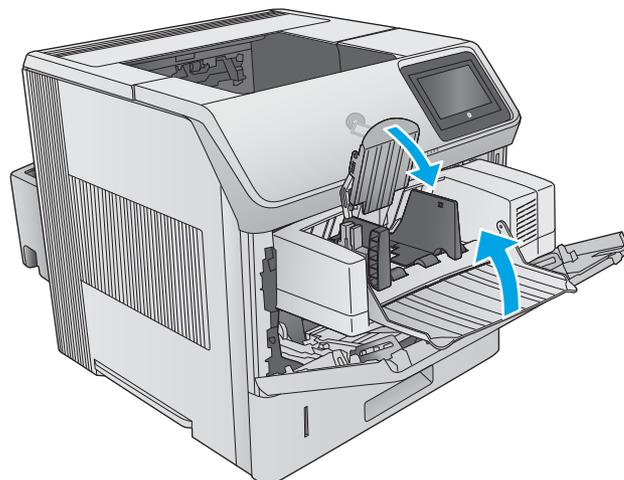
4. プリンタに両面印刷ユニットを挿入します。



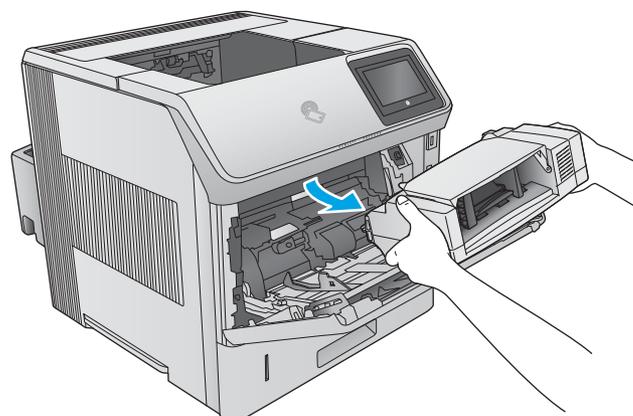
封筒フィーダ内の紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、封筒フィーダの紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

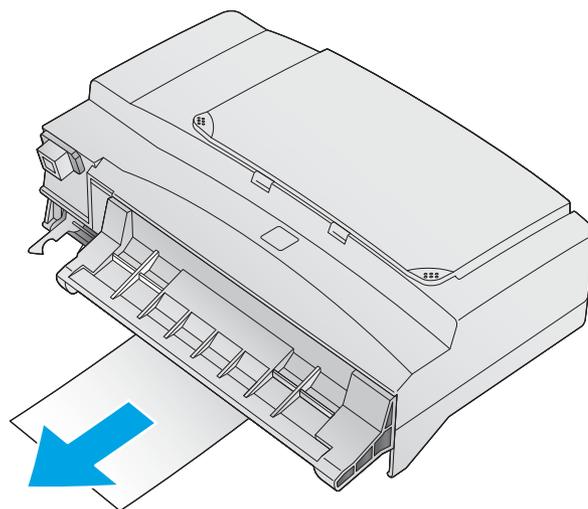
1. 封筒フィーダにセットした封筒がある場合は、すべて取り除きます。封筒ウエイトを下げて、トレイ拡張部を持ち上げて閉めます。



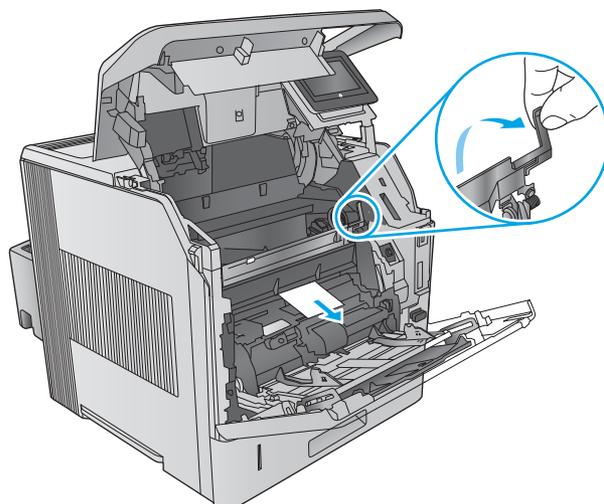
2. 封筒フィーダの両端をつかみ、プリンタから慎重に取り外します。



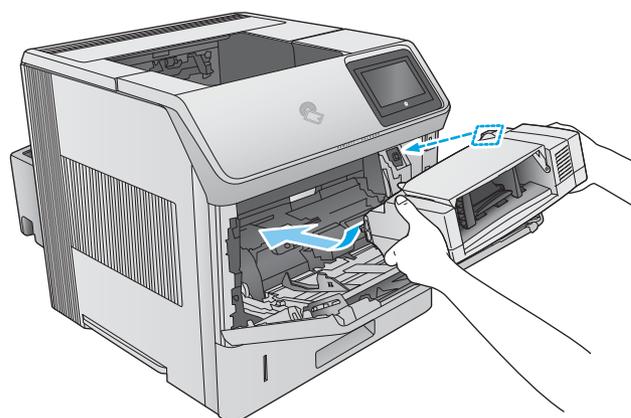
3. 封筒フィーダに詰まっている封筒があればそれをゆっくりと取り除きます。



4. プリンタから、詰まっている封筒をゆっくりと取り除きます。



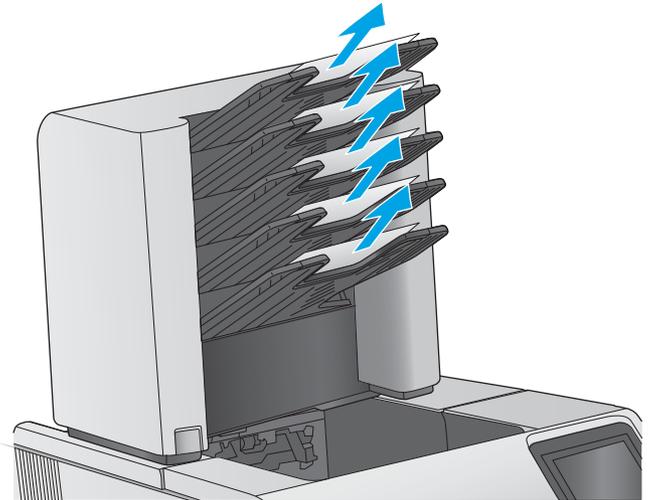
5. 封筒フィーダを取り付けます。



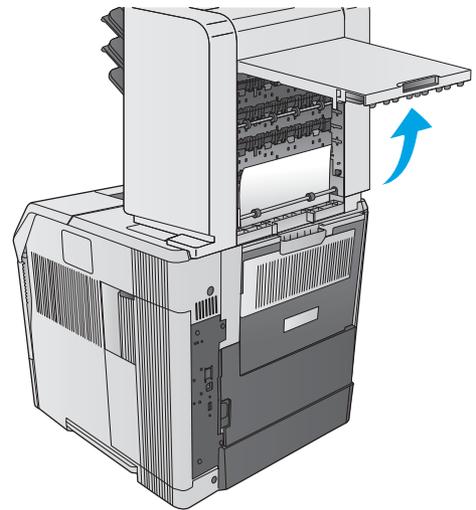
5 ビン メールボックスの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、5 ビン メールボックス内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所
所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除く
ときに役立つ手順が表示されます。

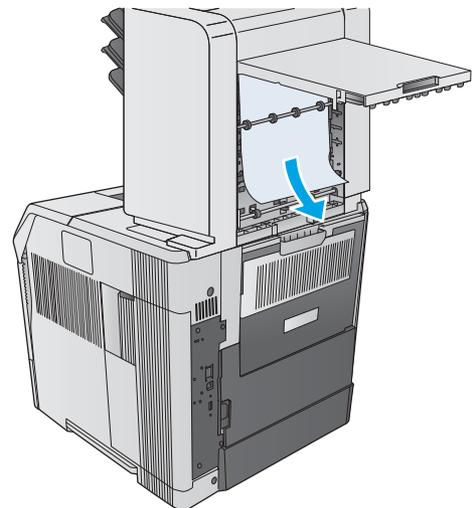
1. 排紙ビンから用紙をすべて取り除きます。



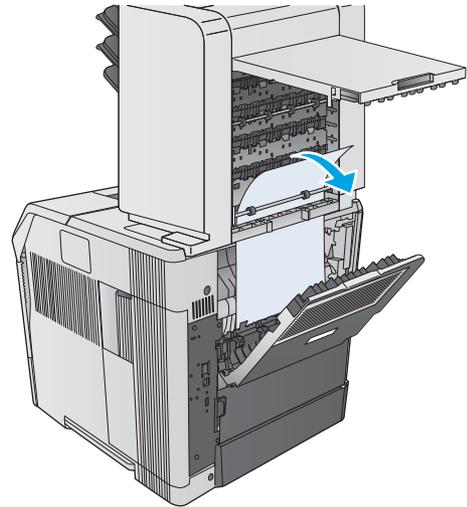
2. 5ピン メールボックスの背面にある紙詰まりアクセス ドアを開きます。



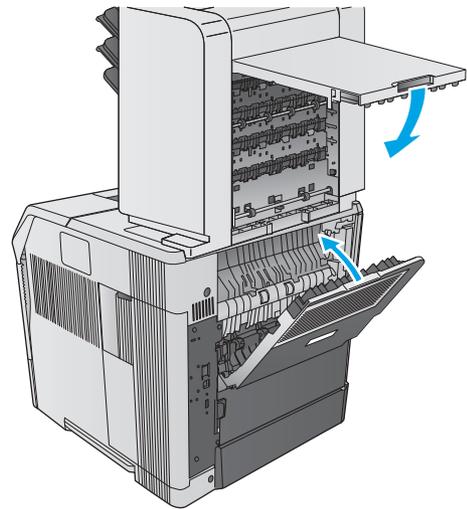
3. 5ピン メールボックスの上部に用紙が詰まっている場合は、下方方向にまっすぐに引いて取り除きます。



4. 5ピンメールボックスの下部に用紙が詰まっている場合は、上方向にまっすぐに引いて取り除きます。



5. 紙詰まりアクセスドア、後部排紙ビンの順に閉じます。



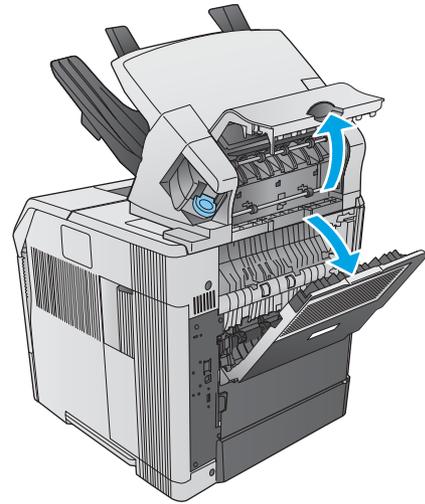
スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消

- [スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消](#)
- [ステイプラ/スタッカのステイブル詰まりの解消](#)

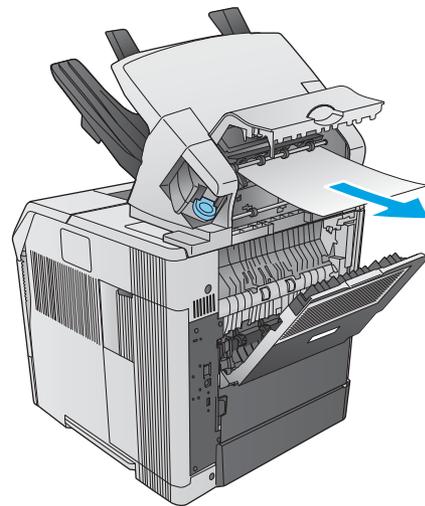
スタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりの解消

以下の手順を使用して、スタッカまたはステイプラ/スタッカ内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. プリンタの背面で、スタッカまたはステイプラ/スタッカのドアを開き、後部排紙ビンを開きます。

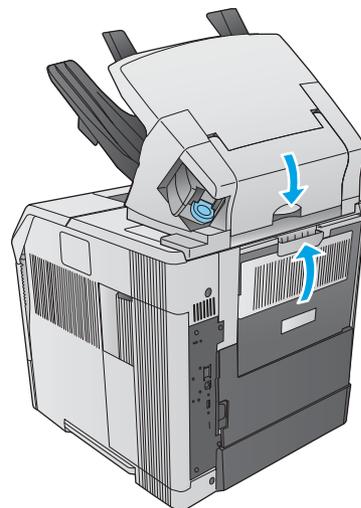


2. 詰まった紙を慎重に取り除きます。



3. スタッカまたはステイプラ/スタッカのドアを閉じて、後部排紙ビンを閉じます。

注記：印刷を続行するには、排紙ビンが一番下の位置まで押し下げる必要があります。

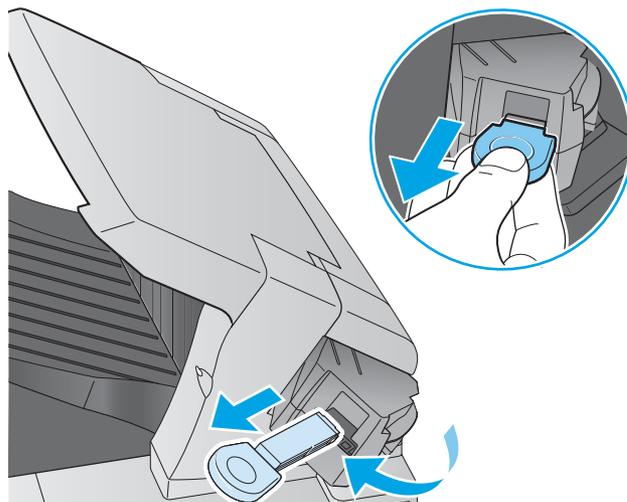


ステイプラ/スタッカのステイプル詰まりの解消

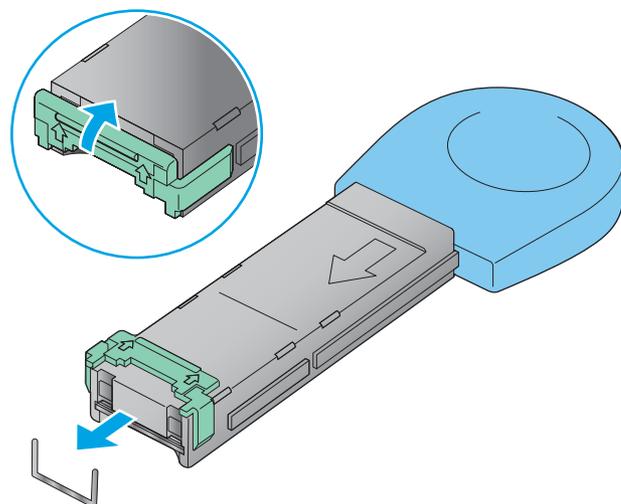
以下の手順を使用して、ステイプラ/スタッカのステイプル詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

ステイプラは、ステイプル詰まりを除去してからセットし直す必要があるため、最初の数枚のドキュメントがステイプルされない場合があります。印刷ジョブが送られた際に、ステイプルが詰まったり、なくなったりしても、ジョブはスタッカビンまでのパスが遮断されない限り印刷を実行します。

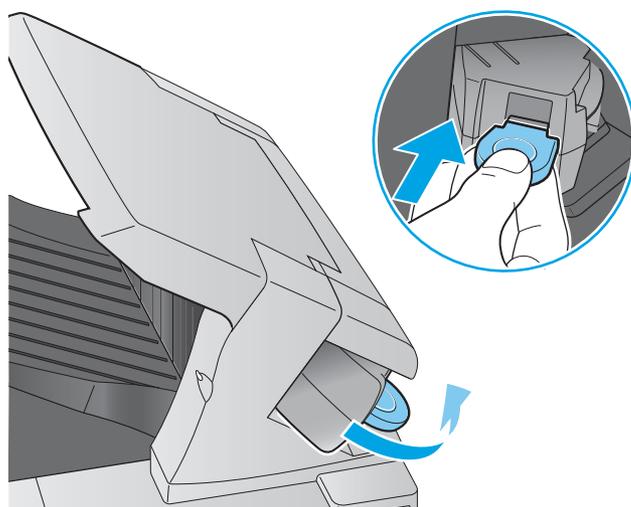
1. ステイプラ/スタッカの右側で、ステイプラユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。青色のステイプルカートリッジを引き出して取り外します。



2. ステイプルカートリッジの端にある緑色のカバーを上向きに回転させて、詰まっているステイプルを取り除きます。



3. ステイプルカートリッジをステイプラーユニットに差し込み、ステイプラーユニットをプリンタ後部方向に回転させます。完全に固定されるとカチッという音がします。



印刷品質の改善

はじめに

プリンタの印刷品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

- [別のソフトウェア プログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナー カートリッジ ステータスの確認](#)
- [製品のクリーニング](#)
- [トナー カートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [別のプリント ドライバで試行](#)

別のソフトウェア プログラムからの印刷

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェア プログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (OS X)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. プリンタを選択します。

3. [詳細表示] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。
4. [メディア タイプ] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

トナー カートリッジ ステータスの確認

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順 1: サプライ品ステータス ページの印刷

1. プリンタのコントロール パネルでホーム  ボタンを押します。
2. サプライ品 を選択します。
3. すべてのサプライ品のステータスが画面に一覧表示されます。
4. サプライ品の再注文に使用する HP 純正品の部品番号を含む、すべてのサプライ品のステータスのレポートを印刷するには、[サプライ品の管理](#) ボタンにタッチしてから、[サプライ品のステータスの印刷](#) を選択します。

手順 2: サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

製品のクリーニング

クリーニング ページの印刷

印刷処理中、用紙、トナー、ほこりなどの微量のごみがプリンタ内部にたまり、トナーのしみや飛び散り、にじみ、筋状の汚れ、線、同じ位置の汚れなど、印刷品質の問題が発生する場合があります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. [デバイスのメンテナンス] を選択します。
3. 校正/クリーニング を選択してから、クリーニング ページの印刷 を選択してページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルにクリーニング中のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナーカートリッジを目視で調べる

次の手順に従って、各トナーカートリッジを確認します。

1. プリンタからトナーカートリッジを取り出します。
2. メモリチップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

! **注意:** イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 必ずタイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所からプリンタを移動させます。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

手順3：各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルでホーム  ボタンを押します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - 管理
 - 全般的な設定
 - 印刷品質
 - イメージレジストレーション
3. 調整するトレイを選択します。
4. テストページの印刷 に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. テストページの印刷 を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. 保存 ボタンにタッチするか、OK ボタンを押して、新しい設定を保存します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 www.hp.com/support/ljM604, www.hp.com/support/ljM605, www.hp.com/support/ljM606。

HP PCL 6 ドライバ

- プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。
- すべての Windows 環境で推奨
- ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高
- Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
- PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

HP UPD PS ドライバ

- Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨
- PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に最適

HP UPD PCL 6

- すべての Windows 環境での印刷に推奨
 - ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適
 - Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
 - PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
-

有線ネットワークに関する問題の解決

はじめに

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルを使用して設定ページを印刷し、設定ページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている](#)

 **注記** : HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンタに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピュータでコマンドラインプロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - OS X の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に進んで、[ターミナル] を開きます。
 - b. ping と入力し、その後ろにプリンタの IP アドレスを入力し、実行します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認します。次に、プリンタおよびコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

索引

記号/数字

1,500 枚収納トレイ

紙詰まりの解消 100

1,500 枚大容量給紙トレイ

製品番号 40

1 枚の用紙に印刷するページ数

選択 (Mac の場合) 57

選択 (Windows の場合) 54

1 枚の用紙に複数ページ

印刷 (Mac の場合) 57

印刷 (Windows の場合) 54

500 枚給紙トレイ

製品番号 40

500 枚収納トレイ

紙詰まりの解消 98

A

AirPrint 64

Android デバイス

印刷元 64

B

Bonjour

識別 68

D

DIMM

製品番号 40

E

Ethernet (RJ-45)

位置 4

Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 68

H

HCI トレイ

紙詰まりの解消 100

HIP (ハードウェア統合ポケット)
位置 3

HP ePrint 62

HP ePrint ソフトウェア 63

HP Web Jetadmin 86

HP Web サービス

有効化 72

HP カスタマ ケア 90

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 68

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)

ネットワーク接続 68

HP 内蔵 Web サーバ

HP Web サービス 72

印刷設定 71

情報ページ 69

セキュリティ設定 72

全般的な設定 70

[その他のリンク] リスト 74

トラブルシューティング用ツール 71

ネットワーク設定 72

ネットワーク設定の変更 77

開く 77

プリンタ名の変更 77

HP ユーティリティ (Mac)

Bonjour 75

機能 75

HP ユーティリティ、OS X 75

HP ユーティリティ 75

I

Internet Explorer、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 68

IPsec 81

IPv4 アドレス 78

IPv6 アドレス 79

IP セキュリティ 81

J

Jetadmin、HP Web 86

L

LAN ポート

位置 4

M

Mac ドライバ設定

ジョブ保存 59

N

Near Field Communication 印刷 62

Netscape Navigator、サポートされているバージョン

HP 内蔵 Web サーバ 68

NFC アクセサリ

製品番号 40

NFC 印刷 62

O

OHP フィルム

印刷 (Windows) 54

OS X

HP ユーティリティ 75

R

RJ-45 ポート

位置 4

T

TCP/IP

IPv4 パラメータの手動設定 78

IPv6 パラメータの手動設定 79

- U
 - USB ストレージ アクセサリ
 - 印刷元 65
 - USB ポート
 - 位置 4
 - 有効化 65
 - USB ポート、オプション
 - 製品番号 40

- W
 - Web サイト
 - HP Web Jetadmin、ダウンロード 86
 - Web サイト
 - カスタマ サポート 90
 - Web ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 68
 - Wi-Fi ダイレクト印刷 62

- あ
 - アクセサリ
 - 製品番号 40
 - 注文 40

- い
 - 印刷設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 71
 - 印刷メディア
 - トレイ 1 にセット 26
 - 印刷、両面
 - Mac 56
 - Windows 53
 - 両面印刷
 - 手差し、Windows 53
 - 印刷
 - USB ストレージ アクセサリ から 65
 - 保存ジョブ 60
 - インタフェース ポート
 - 位置 4
 - イーザーアクセス USB 印刷 65

- え
 - エネルギー使用、最適化 84

- お
 - オペレーティング システム、対応 10
 - オン/オフ ボタン
 - 位置 2

- オンライン サポート 90
- オンライン ヘルプ、コントロール パネル 91

- か
 - 稼動音仕様 21
 - カスタマ サポート
 - オンライン 90
 - カスタム メディア トレイ
 - 製品番号 40
 - 用紙の向き 36
 - カスタム メディア トレイ、セット 34
 - 紙詰まり
 - 自動ナビゲーション 97
 - 場所 97
 - カートリッジ
 - 交換 44
 - 注文番号 44, 49

- き
 - 技術サポート
 - オンライン 90
 - 給紙トレイ
 - 製品番号 40
 - キーパッド
 - 場所 2

- く
 - クリーニング
 - 用紙経路 121

- け
 - 言語の選択ボタン
 - 位置 5
 - ゲートウェイ、デフォルトの設定 78

- こ
 - 交換部品
 - 製品番号 42
 - 交換
 - ステイプル カートリッジ 49
 - トナー カートリッジ 44
 - 更新ボタン
 - 位置 5
 - 高速 USB 2.0 ポート USB ポート
 - 位置 4
 - 後部排紙ピン
 - 紙詰まりの解消 106

- コントロール パネル
 - 機能の位置 4, 5
 - 位置 2
 - ヘルプ 91

- さ
 - サインアウト ボタン
 - 位置 5
 - サインイン
 - コントロール パネル 82
 - サインイン ボタン
 - 位置 5
 - 削除
 - 保存ジョブ 60
 - サブネット マスク 78
 - サプライ品
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 93
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 93
 - ステイプル カートリッジの交換 49
 - ステータス、HP ユーティリティによる表示 (Mac) 75
 - 製品番号 42
 - 注文 40
 - トナー カートリッジの交換 44
 - サポート
 - オンライン 90
 - サプライ品のステータス 121

- し
 - システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 68
 - 仕様
 - 電気および稼動音 21
 - 重量、製品 13
 - 出荷時の設定に戻す 92
 - 情報ページ
 - HP 内蔵 Web サーバ 69
 - ジョブ保存
 - Windows の場合 58
 - ジョブ、保存
 - Mac 設定 59
 - 印刷 60
 - 削除 60
 - 作成 (Windows の場合) 58

- シリアル番号
 - 位置 3
- す**
 - スタッカ
 - 製品番号 40
 - スタンド
 - 製品番号 40
 - ステイプラ/スタッカ
 - 製品番号 40
 - ステイプルカートリッジ
 - 製品番号 42
 - ステイプルカートリッジ
 - 交換 49
 - 注文番号 49
 - ステイプル留めアクセサリ
 - 紙詰まりの解消 116
 - ステイプル留めアクセサリ内のステイプル
 - 紙詰まりの解消 116
 - ステータス
 - HP ユーティリティ、Mac 75
 - スリープボタン
 - 位置 5
 - スリープモード 84
 - 寸法、製品 13
- せ**
 - 製品のステータス 4, 5
 - 製品番号
 - アクセサリ 40
 - 交換部品 42
 - サプライ品 42
 - ステイプルカートリッジ 42
 - トナーカートリッジ 42
 - 位置 3
- セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 82
- セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 72
- セキュリティロックスロット
 - 位置 4
- 設定
 - 出荷時に戻す 92
- セット
 - トレイ 1 の用紙 26
 - トレイ 2 および 500 枚トレイの用紙 29
- 全般的な設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 70
- そ**
 - 速度、最適化 84
 - [その他のリンク] リスト
 - HP 内蔵 Web サーバ 74
 - ソフトウェア
 - HP ユーティリティ 75
- た**
 - 大容量トレイ、セット 32
- ち**
 - 注文
 - サプライ品とアクセサリ 40
- つ**
 - 詰まり
 - 場所 97
 - 紙詰まり 100
 - 1,500 枚収納トレイ 100
 - 500 枚収納トレイ 98
 - HCI トレイ 100
 - 原因 98
 - 後部排紙ビン 106
 - ステイプル留めアクセサリ 116
 - 積み重ねアクセサリ 116
 - トナーカートリッジ付近 102
 - トレイ 1 98
 - トレイ 2 98
 - 排紙ビン 111
 - 封筒フィーダ 113
 - フューザ 106
 - メールボックス アクセサリ 114
 - 両面印刷ユニット 111
 - 積み重ねアクセサリ
 - 紙詰まりの解消 116
- て**
 - 停止ボタン
 - 位置 4, 5
 - 手差し両面印刷
 - Mac 56
 - Windows 53
 - 電気仕様 21
 - デフォルト ゲートウェイ、設定 78
- 電源スイッチ
 - 位置 2
- 電源接続
 - 位置 3
- 電力
 - 消費 21
- 電力の使用
 - 1W 以下 84
- と**
 - 特殊用紙
 - 印刷 (Windows) 54
 - トナーカートリッジステータス 121
 - トナーカートリッジ
 - 交換 44
 - コンポーネント 44
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 93
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 93
 - 製品番号 42
 - 注文番号 44
 - トナーカートリッジ付近
 - 紙詰まりの解消 102
 - ドライバ、対応 10
 - トラブルシューティング
 - 給紙に関する問題 95
 - 紙詰まり 98
 - ネットワークに関する問題 125
 - 有線ネットワーク 125
 - トラブルシューティング用ツール
 - HP 内蔵 Web サーバ 71
 - トレイ 1
 - 紙詰まりの除去 98
 - 用紙の向き 28
 - トレイ 2 および 500 枚トレイ
 - セット 29
 - 用紙の向き 31
 - トレイ 2
 - 紙詰まりの除去 98
 - トレイ
 - 収容枚数 8
 - 位置 2
 - 内蔵 8

- な
 - 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 68
 - 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - ネットワーク接続 68
 - パスワードの割り当て 81
 - 内蔵 Web サーバ
 - ネットワーク設定の変更 77
 - 開く 77
 - プリンタ名の変更 77
- ね
 - ネットワーク
 - HP Web Jetadmin 86
 - ネットワーク設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 72
 - ネットワーク二重通信設定、変更 79
 - ネットワーク
 - IPv4 アドレス 78
 - IPv6 アドレス 79
 - サブネットマスク 78
 - 設定、表示 77
 - 設定、変更 77
 - 対応 8
 - デフォルト ゲートウェイ 78
 - プリンタ名、変更 77
 - ネットワークの管理 77
 - ネットワーク ボタン
 - 位置 5
 - ネットワークリンク速度、変更 79
- は
 - 排紙ビン
 - 紙詰まりの解消 111
 - 位置 2
 - ハードウェア統合ポケット (HIP)
 - 位置 3
 - ハードディスク
 - 暗号化 82
 - ハードドライブ
 - 製品番号 40
- ひ
 - ビン、排紙
 - 位置 2
- ふ
 - ファイルのアップロード、Mac 75
- ファックス ポート
 - 位置 4
- ファームウェア
 - アップロード、Mac 76
- 封筒フィーダ、セット 37
- 封筒フィーダ
 - 製品番号 40
 - 紙詰まりの解消 113
- 封筒、セット 37
- 封筒
 - トレイ 1 にセット 26
 - 印刷の向き 28
- フォント
 - アップロード、Mac 75
- フォーマッタ
 - 位置 3
- フューザ
 - 紙詰まり除去 106
- ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 68
- プリントドライバ、対応 10
- へ
 - ヘルプ、コントロールパネル 91
 - ヘルプ ボタン
 - 位置 4,5
 - ページ数/分 8
- ほ
 - 保守キット
 - 製品番号 42
 - 保存ジョブ
 - 印刷 60
 - 削除 60
 - 作成 (Mac) 59
 - 作成 (Windows の場合) 58
 - 保存、ジョブ
 - Mac 設定 59
 - ポート
 - 位置 4
 - ホーム ボタン
 - 位置 4,5
- ま
 - マルチビン メールボックス
 - 製品番号 40
- め
 - メモリ チップ (トナー)
 - 位置 44
- メモリ
 - 内蔵 8
- メールボックス アクセサリ
 - 紙詰まりの解消 114
- も
 - モバイル印刷
 - Android デバイス 64
 - モバイル印刷、対応ソフトウェア 12
- よ
 - 用紙タイプ
 - 選択 (Mac) 57
 - 選択 (Windows) 54
 - 用紙のピックアップに関する問題
 - 解決 95
 - 用紙のピックアップに関する問題
 - 解決 95
 - 用紙、注文 40
 - 用紙
 - カスタムメディアトレイ方向 36
 - 紙詰まり 98
 - トレイ 1 の向き 28
 - トレイ 1 への用紙のセット 26
 - トレイ 2 および 500 枚トレイのセット 29
 - トレイ 2 および 500 枚トレイの向き 31
 - 用紙
 - 選択 122
- ら
 - ラベル
 - 印刷 (Windows) 54
- り
 - 両面印刷ユニット
 - 製品番号 40
 - 紙詰まり除去 111
 - 位置 3
 - 両面印刷
 - Mac 56
 - Windows 53
 - 手動 (Windows) 53
 - 手動 (Mac) 56
 - 設定 (Windows の場合) 53
 - 両面に印刷する
 - 設定 (Windows の場合) 53

ろ

ローカル エリア ネットワーク
(LAN)

位置 4

フォーマッタ

ロック 83

わ

ワイヤレス プリント サーバー

製品番号 40

